京城日報
十日夕刊
本紙定價 一箇月金九十五錢
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

英國議會愈よ解散

九日聽許となつた

【倫敦九日發電】英國首相マクドナルド氏は四十五分間に亘り皇帝陛下に謁見を遂げ議會解散を奏請して聽許された總選擧は多分十月末か又は十一月八日頃となるであらう

總選擧の期日 來る十月二十九日

【倫敦九日發電】英國首相マクドナルド氏は皇帝陛下が議會解散に同意せられた事及び總選擧は十月二十九日を以つて行ふべきことを下院に於て發表した

上院休會勅語

【倫敦九日發電】英國上院に於て上院に休會を命ずる勅語が朗讀された

奉直戰の終局は山海關の接戰

段祺瑞が止め男とならう

【奉天九日發電】山海關より某所着電に依れば八日午後五時より直隷軍第十五師と第十三旅は總退却を始め前進しつゝあつた第二十三師も退却して秦皇島方面に退き其の間には戰爭は之を以て終りを告げ直軍より離反するものが續出する事になり或は段祺瑞氏が止め男となつて奉直間に調停の勞をとるに至るかも知れぬと觀測されてゐる

奉軍平泉占領

【北京九日發電】吳佩孚氏の總參謀白堅武氏の談によれば直軍の一部は敗走し第二軍總司令部は喜峰口に退いた、また平泉は奉軍の占領するところとなつた

奉天軍の飛行機六臺 天津へ爆彈投下

火災を起して黑烟上る

【奉天九日發電】九日朝七時奉天軍飛行機二十五號機隊以下三十五機は天津に到着した右は何れも十一日戰線に向け出動する豫定である又同朝八時無電に依れば同日未明奉天軍飛行機六臺は天津の上空に現れ爆彈を投下し爲に火災を起し黑烟に包まれるを見て無事引揚げた

長春に戒嚴令

【長春九日發電】九日夜より長春一帶に戒嚴令が施かれた

直軍の陣容替へ

【北京來電】奉天軍熱河方面第二軍の戰局不利に陷り余儀の陣容を立直しを必要として居る直隷軍も目下熱河を經て戰線を布いて居るので決戰も近きにあるであらう又平泉は奉軍に占領せられ平泉と熱河の中間で馮玉祥氏の約一旅が奉天軍を阻止してゐる

吳佩孚戰線へ

【北京九日發電】吳佩孚氏は愈々親しく戰線に立つことになり直隷軍の精鋭師團を率ゐて十日北京を出發することに決した

直軍總司令部

【奉天九日發電】或る筋の報に依ると直軍は總司令部を秦皇島に移つたと傳へられる

雲南軍獨立說

【廣東九日發電】雲南軍は獨立を宣言するならんとの說があるが危機を生ずるは事實である

馮の一旅 奉軍を阻止

【奉天九日發電】吳佩孚氏の總參謀白堅武氏の言に依れば直隷軍第二軍の第九師及び第十三師は喜峰口に退却し第二軍司令部は喜峰口に退却し

直軍死傷四千

【上海九日發電】某所への電報に依れば奉天軍第二軍第六旅は六日

議會解散を斷行した マクドナルト氏

我が對支通牒

特殊事情を考慮されたい 外交團の諒解を要せぬ

【東京電報】支那に於ける東三省は我帝國領土に最も接近して居り大動亂の渦が此方面に及び帝國の特殊利權が侵害され十數萬の在留邦人の生命財產を脅かされる如き事態をかもす事は如何に絕對不干涉主義を主張すると雖も默視し得ざるものである之は當然であるが幣原外相は輿論の趨勢と帝國の立場より支那の戰局如何に依つては北京政府及び張作霖氏に對し夫々左の意味を含む通牒を發する事に決定した

貴國の動亂に對し絕對不干涉主義を以つて進む事は依然變らざるも東三省に於ける我が國特殊利權及び在留邦人の生命財產を脅威されるは我が國の堪へざるものなれば此點は充分の考慮を拂はれたいと云ふに在り右は帝國政府の單獨意志表示にて何等外交團に諒解を求むる必要もなく干涉も受ける理由なきものである

鎭海の驅逐隊 九州北岸巡航

【鎭海電報】鎭海要港部所屬第二十二驅逐隊は近く九州西北沿岸巡

露支交涉と抵觸せねば

張との協定を歡迎

李駐支大使、露紙記者に語る

【莫斯科八日發電】駐露支那大使李家鏊氏はイズヴェスチア記者に對し『カラハン氏と張作霖氏との協定の內容は知らないが露支協定と抵觸せねば之を歡迎する併し支那政府は同政府に於て承認出來ぬ樣な單獨協定には抗議すべき事を茲に明言して置かねばならぬ殊に右協定が不逞の徒に依りて締結された場合に於て然りである』と斷言した今記者は之に註を附し勞農政府は右交涉は支那政府の完全なる承認を得て行はれたるものなる事を熟知して居り從つて右協定は露支協定と撞着するものでない事を確信してゐる鐵道に關する人民委員ルズタク氏は新聞記者との會見談に於て東支及び南滿洲鐵道の共同は勞農聯合に對する日本の態度如何に依ると云つた

松江陷落

【上海十日發電】福建軍攻擊に依り松江にありし浙江軍は遂に退却し松江は陷落した浙軍を攻擊して完全に占領した此の戰鬪に於て直軍の死傷俘虜各四千名鹵獲品多數直軍は敗方に潰走したと

佛國使節來朝

【巴里九日發電】傳へらるゝ處に依れば佛國外務當局は目下日本に於ける對佛感情が日佛經濟協定を結ぶに特に良好なるを知り近く日本に經濟使節を送る可く準備を進めて居る右使節としては政治的經濟家でなく全然實業界の專門家が專任せらるゝであらう

日獨協定 一部の內容

【伯林八日發電】今回日獨協定成立し右の結果歐洲大戰中沒收された日本在留獨逸人の財產價格三分の二を舊所有者に返却することになつた

カラハンの不信を責む

【北京九日發電】芳澤公使は九日島田代表をカラハン氏の許に遣はし露國側が約束を破棄して公然に內容を暴露せる不信を責め強硬に抗議した

憲政上院調査要目

五項目だけは意見一致

【東京電報】貴族院改革問題に關して憲政會は九日特別調査委員會を開き四十九議會に於ける濱口案をなした議論を基礎として濱口雄幸氏の立案せる調査項目を配案として討議したが決定を見ずして散會した調査要目は左の如し

▲選擧制に關する件 ▲單記制に關する件 ▲比例代表法に關する件 ▲記名、無記名投票に關する件 ▲有爵議員選擧資格に關する件 ▲組織に關する件 『議員全部を一時に改選せず』定期間を經て一部宛改選する ▲官吏兼務に關する件 ▲選擧法取締に關する件 ▲貴族院令及び有爵議員選擧規則改正方法、議決制に關する件

右の內組織に關する件の左の諸點は意見一致を見た

一、公侯爵世襲制定の廢止
二、有爵議員數を皇族を除く總の三分の一とする
三、勅選議員數も同樣たること
四、多額納稅議員を廢止すること
五、三分の一民選議員を選出すること

本年八月までの對支貿易概況

前年同期に比し十四萬圓減

本年八月迄の對支貿易を見るに輸出は一千四百二十六萬餘圓で前年同期に比し十四萬餘圓の減少を示し、輸入は五千三百六十六萬餘圓で三百六十八萬餘圓の減退を呈して居る、而して年頭以來の推移を見るに輸出は一、二兩月が稍不振で三、四兩月に於て增進し五月に於て減少百六十一萬餘圓を計上したしかし六月以來再び好況に轉じたので七月末の累計では減少額百四萬圓となつたが更に八月は一層好調で同月中九十萬餘圓を增加したのである。

輸入貿易 又輸入貿易に在りては四月迄每月增進を辿つたのであるが爾來輸出の好調とは逆行して不振を呈したので七月末の累計に於ては前年同期に比して三百七十七萬餘圓の減少を告げ八月に至りて多少增徵を呈し、月別狀況を表示すれば左の如くである

輸入額月割

月別	大正十三年	大正十二年
一月	三、三五三、〇五六	三、三六三、〇〇〇
二月	一、一二四、四九九	一、七一三、六三二
三月	一、七〇一、九九一	一、四六一、〇四一
四月	三、四三六、三一一	三、三三四、四四〇
五月	一、七一一、三三五	三、三三三、三九一
六月	一、五一六、三四八	一、三六八、七七六
七月	一、六〇四、六三三	一、一五〇、九六三
八月	一、六二三、六二一	九七一、四四三
合計	一四、二六〇、三三五	一四、四〇四、三七六

輸出額割月

月別	大正十三年	大正十二年
一月	四、三五六、八〇九	四、三五七、一九三
二月	五、二七五、七六一	四、九五八、三六一
三月	八、三六八、一〇七	七、〇二四、三四四
四月	八、一六四、八八八	六、八五五、〇三六
五月	七、七四〇、九三六	一〇、六七三、四〇七
六月	七、二七七、九三六	三、〇八六、三九八
七月	六、〇〇四、九六六	六、七六七、四四一
八月	四、五二一、七三六	四、四四四、三三六
合計	五三、六六八、一九一	五七、三三五、三六八

輸出貿易 先づ輸出貿易を見るに關東州への輸出は七月迄の累計四十五萬餘圓の增加なりしも八月も增進十二萬餘圓の激增を示した南滿洲への輸出は七月迄の累計に於て百四十七萬餘圓の減少なりしも八月には六十三萬餘圓を增した

地方別の狀況

本年の對支貿易を地方別に觀るに前年と比較趨勢すると次の通り直隷省へは七月末累計十三萬餘圓の增加八月は更に好況で十六萬餘圓の增加八月も增加、上海方面は七月までに卅八萬餘圓の減少なりしも八月に於て十四萬餘圓を增加した之を要するに對支輸出貿易は各方面とも好況を呈して居たのである殊に上海方面に對しては六月以降に定期航路の開始もあり好影響を受けたものと見受けられる即ち地方別趨比は左表の如くである（單位圓）

地方別

地方別	大正十三年	大正十二年
關東州	三九、七九三	九三、三三五
東部內蒙古及南滿洲	一、一二九、一二三	五三九、八二七
北滿洲	一八、〇二七	一四、二九九
山東省	三三六、四四四	六三、七四七
直隷省	一三六、三一一	六九、八五五
其の他	一四一、七六六	一一四
合計	一、六九二、三三六	七九二、四四三

自一月至七月

地方別	大正十三年	大正十二年
關東州	一、一二八、三三三	六〇四、八〇〇
東部內蒙古及南滿洲	七、四五〇、四八一	八、九二四、五七一
北滿洲	九七、五五一	九九、三一五
山東省	二、六〇八、二〇一	二、四四四、九七六
直隷省	三三六、〇四一	九七、六七一
其他	六一〇、一五一	八九八、二〇七
合計	一二、三五八、〇七三	一三、六三一、一三五

備考 イ地方別價額には小包郵便物を含まぬ ロ地方別其他は殆と上海地方である

攝政宮重臣を召して茶話會を催さる

將來御下問機關たらしむる思召か

【東京電報】九日攝政殿下には赤坂東宮御所に西園寺公、牧野宮相、加藤首相、濱尾樞府議長、山本伯、淸浦伯等五重臣を召されて茶話會を催されたが右は何等政治的の意味なく單純なる會合の如く傳へらるゝも攝政殿下が此の種の催しを遊ばされるに至つた動機は明治大帝並に今上陛下に奉仕した元勳老臣が次第に老齡となり故人となつたものも多いので殿下もそれ等重臣を懷かしの意味の下に今後も屢々此種の會合を行はせられる御意嚮にて元老相次いで物故し一朝重大なる政局の推移に伴ひ斷搖を來すが如き場合に從來元老に御下問あらせられた重大政務を之等の重臣に御下問せらるゝ機關とされる端緒とも拜察し得るが更に從來傳へられてゐた御下問の範圍擴大の御意旨を實行されんとする前提とも拜し得るものである

次回には 淸浦東鄕平田 三巨頭お招き

【東京九日發電】九日攝政殿下の御催しに於ける五重臣の御茶の會には淸浦子爵を御招きにならなかつたが攝政殿下には今回の樣な御茶の會を此次にも御開き遊ばされる由で其時には淸浦子爵、東鄕元帥、平田內府等を御招きになる旨承る

愈よ新線試乘

咸興より城津へ

總督北鮮視察隨從記

城津より 高須賀特派員發電

金剛山視察を終へた總督は松村秘書官、藤波通譯官、長谷川御用係、武田醫官其他隨員等を帶同この日京城を出た安藤京畿道警察部長、新田技師、大島咸南內務部長など、元山で落ち合ひ同日午後八時十五分官民多數の出迎へを受けて咸興に到着した、斯くてその夜に

咸興 に一夜を明かし明ければ九日午前六時三十分咸興驛を開通した咸鏡線に試乘のことゝなつた、曉の咸興は秋空一碧なるも秋の寒さ沁み〴〵と身に沁む

總督を始め一行は冬の外套に身を包み中には首卷を捲くるものもあつた、然し一行大元氣で豫定の如く咸興を出で、やがて進むにつれ曉の霧を破り旭日列車を照らす頃より雲さや去る一行は窓より眺望せる旅情を開き列車中にて朝飯を濟まし車中より

窓外 の微光を賞で混んだ驛に依り驛には官民多數の出迎へあり總督はその度に必ず下車して丁寧なる挨拶をして居た、斯くて午前八時頃退潮驛に着いたが之までは既設線である、陽化驛間三十

六哩が晴れの今回の新延長線で今日總督の試乘により開通式が行はれる譯で客車が退潮以北に來るは今日が初めてゝある、從つて各驛に於ては必ず『祝開通』の綠門を建て萬國旗を張り渡し官民學生は悉く出で總督一行の

驛に 出で總督一行の列車を迎へ各自小旗を振つてこの列車を迎へた、殊にこの列車開通を見んものと遠く田舍より辨當持ちにて老も若きも衷心より歡喜して總督の如く陽化に到着した此處にて小休憩の後自動車にて日本海を右に眺めながら十時遂に北靑に着いたが此處でも多數の出迎へを受け

端川 に向ふことゝなり一行は九臺の自動車に分乘同地へ出た途は何くまで海岸線を縫ひた

郡廳 にて晝食を攝り小憩の後再び自動車にて官民多數に送られ北靑を後にした夫より又も海岸線に出て幾つかの小高き丘を過ぎり午後二時半利原着、此地には利原郡廳あり多數の出迎へを受けて總督は直に郡廳に到り郡勢聽取、官民挨拶等をなし間もなく此地を出で夫れより利原、端川兩郡境の上下六里と云はるゝ天下の險難路を無事突破し午後六時之れまた多數の

出迎 を受けて端川に到着した成鏡線の中部一部は此地まで來る一行はこの新線車に暫らく休みこゝにて自動車を乘り捨て午後六時二十分驛を出でまた又城津まで開通試乘をなすことゝなつたこの線もまた海岸線にて風光に富むことはこの線を以て朝鮮第一とすべきである只この時既に夕闇に襲はれこの絕景を遺憾なく賞する能はざりしは遺憾であつた各驛は同じく官民多數の出迎へであるが、

總督 は之等の人々に挨拶を受けつゝ午後八時三十分一行大元氣にて成北城津に着いた、城津ではその歩アーチを建て各戶に提灯を揭げて歡迎の飾を施して盛に歡迎せるゝが如きこの總督を熱誠を籠めて歡迎した

朝鮮辯護士試驗

合格者七名

朝鮮總督府に於て施行した本年度辯護士試驗志願者朝鮮人六十四名內地人七十七名中豫備試驗に合格した者朝鮮人二十四名內地人三十五名豫備試驗を免除した者朝鮮人一名內地人一名計六十七名に對し施行した筆記試驗合格者朝鮮人三名內地人五名中十月五日施行の口述試驗合格者は左の如くであつた

佐賀縣 岩淵朝一
岡山縣 岩崎勉
全羅南道 李昌鄭
山口縣 角本佐一
京畿道 文瓏燮
香川縣 合田善三郎
大阪府 木村仙太郎

染織講習終る

中央試驗所に於ては九月二十四日より染織講習會を開催し各道より推薦せられたる朝鮮女子に對し室田技師指導の下に同所の考案に成る新織機の機織法、木綿明紬、麻布の機織法及び實習、各種色染法及實習を行ひつゝありしが十月七日を以て終了し左記講習生に對し修了證書を交附した

▲長湍郡尹貞順▲淸州郡金英子▲扶餘郡李貞子▲高敞郡羅延▲北邑郡李烈▲長興郡金智山▲州郡朴敬植▲安東郡鄭西珊▲川郡金利淑▲陽德郡李順▲遂郡李蓮順▲朔州郡李榮允▲興郡那仁圓▲永興郡趙圓子▲明川郡金基福▲舒川郡朴淳 以上

東拓社債一千萬圓

十五日頃から賣出豫定

【東京電報】東洋拓殖會社は來月期限滿了の社債六百萬圓償還と新規事業に充當する爲め社債一千萬圓の發行方を勸業銀行興業銀行に交涉中であつたが略契約が濟んだので會社の幹部は總督官邸に認可の指令がある筈であるから十五日頃から引受銀行團の手を經て賣出さる豫定である

滿洲線規定中改正

滿洲線諸規定中倉庫營業規定の一部貨物保管料特定等級解繆大連及安東發著特定運賃率又は石油特定運賃設定ある區間を一部とする運送申込ある場合の運賃計算方撫順炭鑛沙河口工場線、同水子小野田セメント專用支線太子河支線奉發著貨物取扱方に關し一部規定改正された

私鐵特定運賃

朝鮮鐵道咸南線及全南線及慶北線其他特定運賃適用期間は十二月三十一日迄延長する事となつた

明年度は建築費は

約二百五十萬圓

明年度土木部豫算中建築費は他費目に比し幾分有利な狀況にあつて殊に專賣局及法院廳舍新築の如き比較的莫大なる工費を要するものは案が財務局に廻附されゝに及んで削除の止むなきに至つたで來年度には特に目立つて新規と目さる可き建築は見られない只總督府新營費として總督府新廳舍八十五萬圓へ十五年度額より繰入れ決定すれば約二個の增額）朝鮮神社造營廿三萬圓京城大學校舍四十萬圓がある其他學校、測候所、刑務所、稅關

茶話

富永二二氏は赴任の爲め今夜入城▲そして自ら陛下二百を率ひて任に赴くので三矢警務局長は志氣を激勵餞別すべくとくに名刀一振を贈つたのであつた▲いづれも然りであるが國境警備を擔當してゐる關係上種々の點から平北警察部長の使命と任務とは甚だ重大である▲希くばこの重責に鑑みて奉公の誠を致すを期待すると同時に富永特命部長の健康を祈つて止まない▲警察に關し中央當局の誠意を得る爲めに東上中の下岡總監の活動は既報の通りである▲其の報ずるところに依ると總監の携へた警察擴張案は政府の肚裡より除つて居る積極的なものであるとのことだ▲さらに總監は左樣な積算を以て邁進せんとする一面に於ては政府から朝鮮に對する補助金の削減は不可能であると力說して努力してるのである▲いつも言ふことだが朝鮮統治=朝鮮の開發は斯の如き方針の下に總監は勿論も遠き決心を持ちて朝鮮の爲に奮闘るゝといふことは官府の力のみでいかぬ▲コレを一般國民の手に依つて行はねばならぬ=官民一致によつてはじめて成就すべきである▲されば自己等の特殊關係やまたは一個人の利益の爲のみに狂奔して共存共榮の原則を無視し國家的發展を無視するやうな態度や擧動があつてはならない▲このことはお互がよく考へないとお互の爲にならぬ。

消中雜詠（二）

京都にて 丸山鶴吉

○京都を遊覽して
山川と人の心ののどけさを見るにつけても淋しき逍遙
淋しきは山川のみのゆへならで人の心の融け合はぬゆへ
細雨降る都大路の靜かなるところ〴〵に白衣の人見ゆ
いくとせか見馴れし韓の人なるを街に見出し見惚打ちよろこぶ
○桃山參拜
桃山の御陵の前にひれ伏して韓國のさち三度祈りぬ
○乃木神社に詣でゝ
大將の邊跡の前にうつかさもてありしその日よみがへりし日よ
悲しさと嬉しさとにてとよろきしその日の心地いまだ返りけり
○淸水の舞臺に上りて
淸水の高きうてなにわれ立ちて行末想ふほゝゑまれつゝ
○嵐山に船を浮べて
嵐山に紅葉は早しさはあれど滴たるみどりすゝめるその水

人事消息

▲秦大佐（東京警備司令部參謀長）朝鮮視察の爲め十一日入城の豫定
▲浦原遞信局長 慶尚南道に於ける事務視察の爲出張の處十日歸城

獻穀受納式

全羅南道羅州郡榮山浦里住猪太郎氏の米成鏡北道明川郡の賀田茶氏の粟の獻穀受納式は十日午前十時より總督府第一會議室に於て擧行されたが長野農務課長以下農務課關係者列席し前記二氏より獻穀を恭しく受納し宮內大臣に傳達された

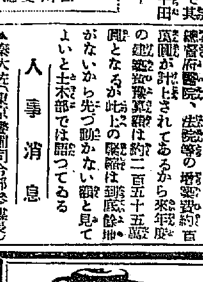
天氣豫報（十一日）

晴一時曇

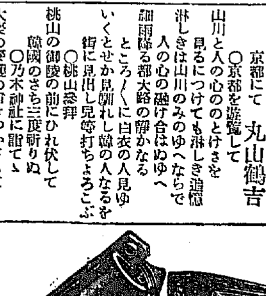
十日正午 最高 二一度六 最低 一九度八
九日 最高 一六度六 最低 一五度八
滿潮（十二）午前四時三十五分 午後四時三十分

氣象日報（十日）

晴天で一時くもり 丙千噸以上の汽船は十五隻二萬四千噸で又帆船は五百九十六隻二萬九千五百三十噸である



エビンルードモーター
船舶外裝取外シモーター
本邦ノ供給數既ニ二千五百餘台ニ及ベリ高評難シテ知ルベシ
東京府青山原宿一七〇（電青三四〇二）
合資會社 日之出商會

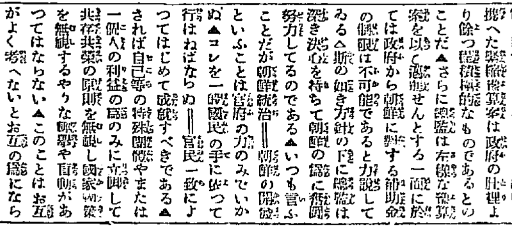


獵季來れり!!
歐米各國銃砲火藥新入荷
特價提供す!!
釜山銃砲火藥株式會社

新式電氣療法實地講習會を開催す
男女を問はず學力の小を問はず懇切に了解し得る機數授するを以て本會の特色とす
本業は高尙にして最短期間に修習し修了後は前途有望なる職業なり
生活安定致富立身の速かなる事を希望するの士は直に入會申込まれよ（講習生宿舍設備あり）
講習場所 平壤府□□町九七金子病院樓上
開會日時 來る十月二十日午前十時
講習期間 學科程度に隨ひ一週間以上三週間と定む
事務所 平壤府□町一三四（電話六〇五）
電氣療法研究所實地講習部

日立モートル 京城 富田商會

琴古流 尺八獨習法手引 一部五十二錢 送料共
其他譜本代價裏送呈す 是非本會御利用を乞ふ
琴古流尺八教授所 朝鮮平壤府
管聲會本部
營業部 原田商會 振替京城四九三八番



英國製 米國製 白耳義製 獨逸製 佛國製
各種二連銃三連銃 實彈銃多數在庫致居候
カタログ御申越次第郵呈仕候
鷄林商事株式會社 銃砲火藥部

諸官衙各團體御指定
徽章 メタル 專門製作
大久保眞敏商店 徽章部

けさ入城したアショツフ博士夫妻（京城驛にて）

アショツフ博士
夫人同伴てけさ入城

既報獨逸フライブルグ大學病理學教授ルードウイヒ、アショツフ博士夫妻は十日午前七時四十五分京城驛着列車から入城した、これより先き京城にては同氏の敎授を受けた京城醫專佐藤敎授を始め總督府醫院の高楠博士、渡邊晋博士、第二十師團軍醫部長等多數が出迎へた、予定より十分遅れて列車は構內に入る、釜山まで出迎へた醫專稻田博士の東道で灰色の外套を着た白髮の敎授に續いて同夫人、出迎への人々との間に一しきり挨拶の交換がある、佐藤敎授の令嬢から博士夫人に花環を贈呈する夫人は嫣然たる笑を湛えてこれを受け敎授夫妻を先頭に高架を渡つて貴賓室前で本社寫眞班のレンズに入り、佐藤敎授同乘自動車で總督官邸に向つた、官邸にて總督同夫人と會談、佐藤、稻田兩敎授、高楠（醫務）課長の案內で朝鮮神社に至り總督府醫院及京城醫專を視察し朝鮮ホテルにて午餐、午後三時半總督、政務總監を訪問、午後六時半から京城醫師會主催の歡迎晩餐會に臨むた

櫻井小學校の保護者會もめる
橋本理事の專斷を難詰して評議員會喧騷を極む

東角の風評があつた櫻井公立小學校保護者會の內紛は九日夜同校に於て開かれた臨時評議員會で爆發し非常の混亂を呈した問題は遂に裁沙汰に迄なる狀態となつた抑々同校保護者會の創設されたのは去る大正八年であつて當時同校々長だつた河野氏が初代で爾來二人の校長を經現校長朝野氏の代に至つたもので其間滿五ケ年の歲月を經千二百餘の會員から評議員六十名を選び之より理事四名を推しその外に校長を理事長として都合理事五人が同會の一切を切廻すことになつて居る所理事の一人たる橋本茂雄氏が會計其他の事務を取扱ひ殆んど萬端を切廻して居た所に他の理事並びに評議員の反感生じ常に暗闘の絶え間が無かつた而して會員が年に一圓宛收める會費は每年千圓を越し五ケ年間の累計數千圓に上り圖書或は樂器其他の購入に費消した殘金尙千餘圓に達し居るが會計を取扱つて居る橋本氏が治と專斷を以て種々の用途に宛て何の說明を聞かし更に省みる所なきは散の會員の腦を悩ましめたものであり又一種の背任行爲だと叫び此の責任を糾彈せんと氣勢を揚りその飛沫が現校長朝野氏に迄及ばんとして居る狀態である當夜會合した三十餘名の中には朝野校長も又橋本氏も顏を出し之に對して申開きをする所があつたが橋本氏に對する難詰の鋒先鋭く席上不穩な空氣充滿し喧騷を極めて止まなかつたとは同會初まつて以來空前の出來事であつた而して同校保護者の末此際根本的に改革を行ふ必要上來る二十五日總會を開き報告の審査等を行ひ其の結果保護者會の態度を決することにして散會した

根本的に改善する 朝野校長談

右に就て朝野校長は語る

『實は私が當校に就任しましたのは此の春の四月で五月には決算期であり評議員會を開き決算することになつて居るのでしたが從來の例に依れば理事者が作製して別に會を開かなくともいゝことになつて居るとのことを前校長の引繼に際し聞かされたし又その間非常に多忙だつたのでつい略式にしたやうな譯ですむしろ私が本校に就任する以前から色々な噂を聞き傳へて居たことでもあるから私は根本的に改善し飽迄も學校の爲め盡瘁したいと思つて居たのでありますからこんな問題が起つたことは寧ろ私として喜ばしいとで此際當様の實を充分に聽き今後の方針を定めたいと考へて居ます』云々

紛擾は當然だ 池上理事語る

尙同會の理事の一人たる池上要吉氏は

『九日夜の會合の席で隨分思ひきつたことを各自の口から吐きましたが中には橋本君に對し頭からその責任を詰責し又校長に對しても迫る者もありましたが結局二十五日の總會の結果に俟つことにしました何しろ久く肝臆して居た問題ですから勢ひ今日の騷ぎになつたのも無理からぬことでせう我々は同校保護者の一人として飽迄も主張を徹す決心です』

攝政宮 帝展臺覽

帝展は愈々來る十五日より開かれるが美術に深い御興味をもたせらるゝ攝政宮殿下には妃殿下御同伴にて特に一般觀覽に影響のない十四日の下見當日を以つて御觀覽あらせらるゝ旨仰出された（東京電報）

亞機串本着

十日朝七時四十五分鹿兒島を發した亞爾然丁飛行家ザンニ少佐は午前十一時三十五分無事に串本に到着した（串本電報）

帝展彫刻に朝鮮人が入選
京城出身の金復鎭氏

帝展彫刻部の入選は九日夜發表した總選の結果入選八十點で新入選者は廿九名あるが其中に京城出身の彫刻家金復鎭氏の女は見事に入選した（東京電報）

土佐沖に軍艦坐焦

……たる軍艦一隻艦隊に擱坐せるが……戰艦とのみ告て何艦なるや判明せぬ……より判斷は非常に危險……

故鈴木大尉の遺族に弔慰金

……電を送つて弔辭の意を表したが……愛國婦人會朝鮮本部は此程飛行機の墜落の陸軍飛行機遭難したる故鈴木大尉……

航空船セナンドア號は九日午前九時四十分サンヂエゴに向け飛行を……九日夜半太平洋岸に到着する……

町一萬六千八百四十九圓七十錢……路七萬九百十一圓七十錢……一千三百十五圓十錢合計五萬四千……六百三十八圓三十五錢にして之を……

教育活動寫眞

十萬圓の生魚 京城府民の腹へ

一萬五千五十五貫此價格二萬三千……二百四十四圓合計五萬六千四百七……十貫價格十萬三千四百四圓五十錢……であるが之を前月に比すれば……

生活難から自殺

藝妓取押らる

俳界の巨匠を迎へて盛大な俳句會
きのふ我社樓上に開催 出席者百五十餘名に達す

最近數年間にめきめき向上し發展した我朝鮮の俳壇それも主として俳誌『ホトトギス』によつて育まれた我鮮島の俳壇に、所謂俳句の國の宰相である高濱虛子氏を迎へたのは今回がはじめてである（曾て十餘年前に渡鮮したことはあるが、それは小說家としての高濱氏であつた）到るところの俳壇人の血は躍つた、燃えた。

去る四日釜山を振出しに大邱および太田において熱狂的に歡迎された高濱氏は、更に八日入城以來殆ど暇の還まる暇もなく、九日午後五時から我社樓上來青閣で開かれた長谷川行所ならびに我社主催の歡迎俳句大會に臨席した。朝來どんより曇つてはゐたが幸ひにも雨とまではなりさうもない、雨を暴らして待ち設けた京城龍山の俳壇人はもとより遠き地方からの出席者も勘くない。大田、木浦の一碧、湖州の洗々、大田の淺夢、天安の夢亭、仁川からの杜城、しげる、朱安からの古雲堂、中郎、信川からの可香、永登浦からの剛川からの卜閑、諸氏、選者などがそれである會場へは開會を待たずに入選が定刻前から續々と押しかけて來る。虛子氏が露禮子、露茶、綠雨氏其他と共に席に着いた時、既に出席者は百名を越えてゐた。

宿題のほかに『秋風三句』と題が貼り出されみんなが席に落ちついて句作に耽るころ、尙ほ次ぎから次ぎとひつきりなしに受付けに殺到する。

やがて締切られた句稿は清記を終つて互選に移る。次で露寶子氏が朗かな聲で選句を讀み上げる。選句の進むにつれて場內いよいよ緊張味を帶びて雨の氣分が濃厚となる。虛子氏の選句を發表さるゝ時には、百五十餘名の瞳はひとしく氏の顏に注がれて目たゝきもしない。壯觀だ、偉觀だ。

斯うして披講を終つたあと、露城氏がみんなを代表して歡迎の辭を述べ、虛子氏から渡鮮の感想や半島俳壇への激勵の言葉をのこして挨拶を終るや場內割れんばかりに拍手が起る。最後に記念撮影について批評を聽いて稀らしい盛會裡に午後十一時過ぎ散會した熱しきつた耳朶は秋の夜風に吹かれながら……。

國に常夜、七百五十餘句のうち虛子氏の選句および互選點の結果は次ぎの通りである（互選句は追つて發表）

高濱虛子選

雛ひや鮮人町の秋の風　姚黄
秋風や窓に吹かるゝ冠紐　古雲堂
大股に水田の稻を刈り居り　竹堤
高々と晴れたる山や稻を刈る　翠水
秋風に旅の襖を立てにけり　悠々
稻刈の後れて來たる一人哉　陽水
稻を刈る人の前や掃けり　十八公
秋風や石を蹲りてすがれ草　一靜
一人つゝ秋風の庭掃きにけり　鵜城
さくさく稻刈り行く大田哉　不醜
早稻刈りて一息つきぬ小百姓　失名
甕に沈める燈や秋の風　蹈黄子
秋風の中の響き苑の高さかな　淺夢
斯く遲く稻刈り居る一人哉　青洞
構內にゐて道路や秋の風　未刀
稻刈るや早來し鷺の翔かれ　日想子
蝶一つたよび去りぬ秋の風　同

二十一點（霞滴子）十八點（露寶子）十三點（……）十一點（……）十一點（……）十點（……）十點（……）九點（……）九點（……）八點（……）八點（……）八點（……）七點（……）七點（……）七點（……）七點（……）七點（……）

互格の實力と豫想される興味ある大野球戰
行け京中グラウンドへ あす午後三時火蓋を切る

本社主催長崎高商對京中俱樂部の野球戰はいよいよ明日午後三時から京中グラウンドに於て第一回戰を行ふのであるが、長崎高商軍は今夜七時入城南大門通り笑福旅館に投宿した。同軍の遠征に就ては豫て同校出身同窓會員及び長崎縣人會、長崎市人會で應援準備中であつたが明日の試合には長崎の關係者が大擧して應援し一方京中俱樂部軍も全校生徒を擧げて應援に努めるであらう。觀覽席は既報の通り急造スタンドを設けて出來得る限り入場者の便を圖る筈である。この第一回戰に於て何れが勝つか、又第二回戰に於て戰況が如何に進展して行くか、兩軍の實力が互角であると豫想されて居るだけにその興味も深い。本年最後の野球戰としてファンの見逃してはならない試合である

高商軍轉戰

長崎高商軍は京城に於ける試合終了後平壤、大邱、釜山等に轉戰する豫定である

夫を殺した美しい若妻の公判
傍聽人千餘名押かけ法廷の內外は大混亂

夫殺しの公判 公判廷に殺倒せる傍聽人 左は被告金貞嬉

事件としてはよく有りがちな女が夫を殺したと言ふのであるが馬鹿に美しい女だと言ふので評判を呼んだ例の咸北奧地の小村に起つた悲劇の主人公金貞嬉（二〇）に係る殺人事件は第一審に於て死刑の判決を至當とするとて峻烈な論告を下し結審しその後吉田裁判長は辯護人の申請を容れ證人の取調べを行ふことになり十日續行公判のことになつたことは既報の通りである當日午前十時開廷と言ふに朝早くから京城覆審法院に殺到した傍聽人は千人を突破し同院の構內は人の波で大騷ぎとても僅かな廷丁や巡査の手では制しきれないと言ふので鐵路警察では警官二十數名を派遣し法廷の內外を固めいきり立つた群衆との間に押ずして揉み合ひが始まり一時大混亂を呈したが漸く整理警備するに及んで群衆は警戒の網張りで遮ぎけられてしまつた此の騷ぎで公判開廷し金貞嬉が法廷に牽き入れられたのは十時三十分それと前後して亡夫の親戚盧氏外に實兄金永哲（二八）の兩人が證人席に着席したが盧氏は大聲を張上げて叫び出し呼應した金永哲は兄の仇とばかり被告席の金貞嬉に躍りかゝりアハヤ打ちかからんとして廷丁に制止され漸く鎭まつたが廷の內外は非常に物凄い空氣が充滿して居た二十分後裁判長以下着席先づ證人として盧永河と言ふ醫師の取調べがあり同人は飽迄も毒殺の事實を立證し更に金貞嬉の實父金某の取調に入る

故鈴木飛行大尉の葬儀（富子未亡人の懐花）

「悲しみの曲」に
涙あらたなる富子未亡人 參列者もみな泣いた
故鈴木飛行大尉の葬儀

去る四日平南龍岡郡瑞和面附近の海岸に於て空中實彈射擊演習を終つて本隊飛行場に著陸せんとする殺那高壓送電線に觸れて墜落慘死した平壤飛行隊故鈴木薰大尉の葬儀は九日午後三時から瑞氣山上大廣場にて執行された

當日故勇士の死を悼むものか空低く垂れ籠めて雨を思はしめたが飛行隊の將校以下下士卒を始め各學校生徒等一般參列者は廣大な瑞氣山上を埋めた定刻に至り故大尉の遺骨は富子未亡人、親戚委員總代里から來壤の遺族の人々に捧せられて壇上に奉安され僧侶の讀經に入つた時哀しみの曲は嫋々と吹奏され一入數千の參列者に哀愁を喚らしめて飛行隊長の弔辭に入つたが飛行隊長の弔辭は言々血を吐く思ひがあり一同涙を咽まぬ者とては一人もなかつた次いで山田師團長、米田知事、宮館府尹、長官代理前田府會館所屬電頭の弔辭があつて富子未亡人以下參列者一同の燒香があつた富子未亡人は故大尉の不幸以來一時は氣を取直して居たものゝ其後は殆ど失神せんばかりになつて墜落の現場に行つて泣いたり飛行機に乘せてくれと言つて隊員に強請んだりしてゐたさうで葬儀當日の如きも哀愁の極ブラブラと足も十分に踏みかねる樣な模樣で會葬者一同は結婚後半歲ならずして夫君を亡くした未亡人の心情に同情を寄せぬものは無かつた斯くて一同燒香の後しめやかに式を了つたが尙故鈴木大尉は先月陸軍記念日平壤に於て墜落慘死した森田大尉、海老根兩勇士の葬儀に際して葬儀委員の一人として何やかと奔走したさうであるが月餘ならずして今日は自分が再び瑞氣山上で葬儀を施行される身となつたのである（平壤）

教へ子を辱めた色魔訓導懲役十年
檢事の峻烈なる求刑

我が教子を辱しめた元平南安州郡某小學校訓導西浦嵐の公判は九日午前九時から平壤地方法院第一號法廷に於て開廷されたが何分十歲の少女にも我教子を辱しめ社會の注目を集めた事件だけに早朝から詰めかける傍聽者多く法院構內は忽ち人の山を築いてゐた、囚人自動車で運ばれた西浦嵐は悄然として見る影もなく定永、伊藤、菊池、松永の三判事の係りで田中檢事立會の下に開廷されたが直に關係者以外は傍聽禁止となり檢事は懲役十年を求刑した（平壤）

我が家族九名の鏖殺を企つ
猫いらずを飲ませて

栃木縣足利郡北郷村田代關吾は八日夜來足利警察署に投致取調べ中で右同者は常に家族と喧嘩の絶間がなかつたが去月廿九日足利市から猫イラズを買ひ求め家族九名に之を飲ませて自分も飲まずに居た所が發覺したもので九名は吐瀉下痢をして一時は重態に陥つたも生命は取止めた（足利電報）

原さんの銅像建設
政友會の手で

平民宰相原敬氏逝ひて滿三年にもなると云ふので來る十一月四日には盛岡と東京に於て政友會主催の追悼會が催されるが政友會では九日午後の臨時幹部會で全會一致故原敬氏の銅像を建設する事にスラスラと決めて了つた建設場所は思ひ出の東京驛頭か又は政友會本部前となる模樣である（東京電報）

倉知氏の長女
不義を働く

倉知鐵吉氏の長女光子（三〇）は嫁ぎ先工學士石坂鶴藏氏の許を離縁され以來倉知家に歸つてゐたが六月十八日倉知家から離籍され今は横濱の細やかな家に佗住ひしてゐる右は光子には二兒あるにも拘らず帝國ホテルの舞踏會に繁々通ふ內にダンス趣味の某氏と忌はしい關係を結んだ爲であると（東京電報）

高濱虛子氏來る

歡迎宴
會場 南大門通一丁目『食道園』
期日 十月十一日午後六時より
會費 金二圓五十錢（當日持參のこと）

講演會
聽講 無料……演題 未定
期日 十月十一日午後五時より
會場 京城日報社樓上『來青閣』

主催 京城日報社 長鼓發行所

ペンの爲に良い パインインキ 京城本町二 パイン萬年筆

演藝案內

喜樂館 京城本町一丁目 電話九七〇番 當る七日より探偵活劇大會
◎佛國文豪バルザック作品 ウニオン映畫 ◎喜劇 赤坊展覽會 長尺 ◎アメリカ、キネト社作 實寫 ニューヨーク 一卷
◎死刑囚 巨人コラン 全七卷
◎日活京都第一部作品 熱血の刄 全六卷
◎日活京都第二部超力作 大冒險大活劇 冷火

大正館 松竹共營 每日晝夜 當る十月七日より大公開
『彥山靈驗記』全五卷
『名馬一鞭』全七卷
松竹キネマ蒲田超特作『茶を作る家』全八卷

中央館 マキノ映畫 每日晝夜
現代劇『空は鳴る』全六卷
黃金館 帝キネ共營 每日晝夜 當る十月七日より
東亞キネマ等持院超努級大作品 時代劇『刄光』七卷
國際的大泥棒『霧の中の顏』全七卷

浪花館 電話二六〇 明治町 當る十一日より
都家峰菊一行

大阪每日新聞所載 一等當選 駒木根二等卒 全卷

よこねは切らずにこうしてなをす
りん病 川のノーシン
鼻耳內服藥 蓄膿症に効顯偉大 チクノール 鼻
藥家傳藥 結毒內攻丸

教育の責務は重大

堅き自信と強き信念を要す

教育總會に於ける 澤田知事告辭

既報の如く慶北道教育會第一回總會は九日から女子高普講堂に於て開催した第一日に於ける澤田會長の告辭は左の如し（大邱）

慶尚北道教育會は昨年四月慶北教育會の組織を變更し朝鮮教育會の支會として成立したのであります から爾來各府郡島に分會を設け相互聯絡して

漸次 確定事業の遂行に努めました結果今や全く其面目を一新し會員數の如きも普通會員のみにして既に一千三百餘を算する盛況を呈して居ります是れ偏に各位分會當事者の盡力と會員諸氏の熱心とによるものでありまして深く感謝する處であります、然し乍ら本會所期の目的を達成する爲には今後各分會當事者並に會員諸氏の

盡力 に依って益々會務の擴張進展を期するの必要を痛感するものでありまして、一層の御助力と御鞭撻とを熱望して止まないのであります抑々國家隆昌の根源である處の教育の振興は人智の開發を促進し民衆の福祉を增進する事極めて大なるものがあります から政府に於ても社會の時勢民度の推移に鑑み朝鮮教育令を改正して從來の制度に新に師範教育及び大學等を加へ且普通教育實業教育並に專門教育に就ても其施設の

改善 をなし朝鮮に於ける各種教育の施設は一先づ完備を見んとするに至った譯であります是れ朝鮮の教育上に一新紀元を劃せるものであつて、寔に欣賀に堪えぬ次第であります、斯くの如く教育に關する施設經營の進展すると共に一般教育關係者に於ても朝鮮の開發民生の幸運の爲め率先其職務に向つて獻身努力せねばならぬ場合であると信じます、顧つて我國現時の狀態を觀察しますると各般の狀勢は頗る憂慮に堪へざるものがあります、近來世界に於ける我が

帝國 の地位は愈々重く國力は益々發展しつゝあるのでありますが、而も一面に於ては國民の風潮は頗る質實剛健の風を缺き輕佻浮薄の習漸く生じ思想上に於ても我國情に適せざる外來思想に惑はされて過激なる言論を恣にし或は種々なる多衆運動の濫用せらるゝ傾向を示して誠に憂慮すべきものがあるのであります、然しながら我國家社會の基礎は萬古不易でありまして社會の組織に極めて健全なるものがありますから是等の事象は我國家社會の根底に觸れ

動搖 を來すものではない事は言を俟たない處でありますが、此の惡風潮は速かに矯正するにあらざれば國民の精神國運の隆興は期して望むべからざると認められるのであります、而して之が矯正は教育の根底に俟たなければならないのであります、今や一般教育者は奮起大いに時弊の矯正に努力すべき秋であると信ずるのであります、昨冬下賜はりたる國民精神作興に關する大詔は、國家興隆の本を固くするの道を示させ給ひ其教育に關する處極めて重大なるものがあります、偏に今我等臣民は

兒童 教育の任として互に聖旨を奉體し又文政に貢獻せる先覺の功勞を偲び以て其子孫の内帑を下し賜はりたるが如き、如何に文政振興の聖旨を茲に痛感せしめられて洵に恐懼に堪えない次第であります、吾人教育關係者は一層奮勵努力して國民の徳性の涵養に努め、朝鮮の教育界多年の懸案たる施設の修築に寄附し、教育施設の擴張に貢獻すべき重大使命を負ふて居るのであります、會員諸氏は常に思を茲に致し夙夜匪懈一意以て此の使命の遂行に努められん事を熱望して已まない次第であります

職務 と終始するの覺悟を有せられん事を切望せざるを得ないのであります、我慶尚北道教育會は斯くの如く教育者自ら信念と強き覺悟とを以て職務に方りては堅き信念と強き覺悟を以て其の使命の遂行に努められん事を熱望して已まない次第であります

鮮米別建時期尚早

惡用せられて眞價を失墜せん

鎭南浦商議と穀物組合の意見

【鎭南浦】 鎭南浦穀物組合並に商業會議所に於て意見の交換中であった鮮米別建に關する鎭南浦としての意見は時期尚早といふに一致し九日答申を終へたが其の理由は左の通りである

一、大阪堂島取引所に於ける現在の朝鮮米の價格は殆んど取引所の道具米に利用せられつゝあるの感あり別建は朝鮮の爲め將來の理想なりと雖も當面の事情は其犧牲を一層大ならしむるものと信ず

一、故に別建は時期尚早なり何となれば朝鮮米受渡は內地米に比し殆ど遜色なき迄に正米筋の認むる所となり實際取引の行はれつゝあるにも拘らず同別建を實行せば一面取引促進の上に有利なりと雖も時に內地商人に惡用せられ却て其の價値を失墜するなきを保せず故に朝鮮米の宣傳は比較的上物を取扱ふ實米方面より進み其普及を俟つて然る後別建を行ふこと最も適切なり

鎭南浦在穀高

【平壤】 九月末現在鎭南浦在穀高は籾三、三二九石玄米一、三三七石白米三、〇三七石粟米一二七石籾四二石大豆七二三石大麥一、〇四三石小麥四六、五七五石精粟一、〇六六石籾一二八石小麥四一二三石である

棉花商取締

【鎭南浦】 過般取締規則を發布せられた棉花取引狀況取締を爲した鎭南浦府吏員の談によれば指定の市場以外の道路等に於て市場出入の生產者を待受けて買收を爲す商人多く市場規則並に道路取締違反の行爲が往々にして見受けられ且無免許仲買人の出沒も相當あるらしいが當府吏員の影を認むれば自轉車を飛ばして仲間に注意する等の方法を講じて居るらしく常々生產者保護、規則實行の爲め警察と協力取締ることに決定した

大旱魃に直面して

細農の生活問題を何んとする

―岡田郡勸業課長談―

【大邱】 慶尚北道の本年の大旱魃は其被害甚大であるが就中大邱府を圍繞する達城郡は殊に其被害の程度が著しく先づ水稻は五割の減收であると見られて居る、而して郡內でも最も被害の甚だしいのは求智、玄風、論工、花園の各面である、元來達城郡の農家は二萬八百二十一戶で約一萬町步の水田を耕作して居るが、是を水利別に區分すると池によるものが二割四分三厘、堰や川によるものが一割八分七厘で、殘りの五割七分と云ふものは全部天水に依つて灌漑されるのである今年の植付は約一割の一千町步が相當の時期に植付けたので殘りの九千町步は何れも七月下旬大雨後に植付たものである、早植にかゝるものは平年作に比して二割方も增收を見越さるゝが遲植にかゝるものは其收穫も甚だ不安心である、而して達城郡內に於て細農と見るべきものゝ戶數を調べて見ると二反步以下の小作して居るものは二千四百二十三戶あり自作と稱してより以上の生活を營むものが一千〇五十六戶ある是等細農又は窮農の生活の安定が如何にして得らるゝかゞ當面の問題である、幸にして本年は陸地棉も思ふたより豐作で郡の生產高が先づ六十萬斤、其半分三十萬斤は賣り出すのであるから現在の市價三十七錢餘として見ると七萬五千圓の收入となり秋蠶も徐々として振るはぬが二萬五六千圓の收入となり、其他藁草等も比較的豐作であるが是は一部分であるから郡全體の總減收力とか救濟力には何等の關係もあるまいと思はれる、要するに本年の大旱害は郡內の農家に取つては非常の打擊に相違ないが、今日現に其の救濟を要するものはない樣である而し明春から麥の收穫期迄には相當の窮民を見る事になりはしまいかを恐れて居る、先づ細農、窮農を合せて三千四百八十八戶を假りに一戶五人として一萬七千四百餘人の生活の安定が問題である、郡にありては上司の指揮命令により何等かの方法を以て此の救濟事業に當る事を考へて居るが、今現に具體化しつゝあるものは達西面堂洞の溜池の修築工事のものであつて

群山府協議會

【群山】 既報の如く群山府では上水道水源池減水の結果給水不足を告げつゝあるより之が對策として沃溝水利組合の溜池水の讓渡を受くべく過日組合に對して交涉中の處承諾を得たるを以て直に貯水池より水源地迄の導水路工事に着手することゝなつたが右工事費として約二萬圓外に給水翼鐵金五千圓を要するより來る十一日府協議會を開會右費用を大正十三年度追加豫算として附議すべしと

大田郡面長協議會

【大田】 旱害救濟事項に關し八日午前九時より郡內各面長を招致し左記に依り旱害救濟對應策に就て協議を重ねたが其內容は左の通であつた

一、陸地棉共同販賣の獎勵
二、種子の翻用方法
三、農家に於ける棉花使用方法
四、裏作麥の改良
五、麥作改良と棉作
六、麥作改良里設置
七、棉作擴張計畫
八、指導及宣傳方法

更に九日續行し前日の外道路橋梁の修繕及擴張等に關し一般農家の副業獎勵をなし種籾の貯へ得る限り郡積の工事其他の救濟事業を興し幾分なりと增收の途を講ずる筈であると

旱害狀況調査

【全州】 炎角全北知事河水土木課

旱害地に 小作料減免協定

扶餘地主連の大奮發

【扶餘】 本年は各地共に稀有の旱魃に遭遇し其の被害頗る甚大にして之が對策に就ては夙に當局は盡力し種々なる方法施設を以て罹災民のため及び思想惡化の防止上措置する處あり道當局の指示に依り積極的行動に出て大地主其の他心に訴へ小作料の減免及び其の他を行ひ旱害の緩和を圖り併せて種々なる不祥事件を未然に防止する爲め五日本郡農務課長殿本技師の臨席を乞ひ本郡內十町步以上の地主六十五名集會の下に同日正午より地主會を開催し別冊の通り協議及希望事項共に滿場一致決定を遂げ各地主は此際大襟度を持し眞に小作人の爲に夫々必行を明言し大いに本郡地主の氣焰を上げた

協定事項

一、旱害に關する件
イ、平年作柄に比し七割以上減收見込の場合には定租打作又は檢見の別なく小作料を凡て全免すること
ロ、定租又は檢見に依る土地にして小作人打作を希望せば其の希望を容るゝこと
二、種籾供給に關する件
イ、種子更新に要する代用籾の徴收に就き納付不能の小作人の代用籾は面長名義を以て發する通知書により小作人等に給與又は無利息又は出來得る限り低利なる貸付法に依り地主之を納付すること
ロ、前項區域以外は最近種子更新を行ひたる地より收納したる優良種子別に貯藏し明春種子を所持せざる小作人等に給與又は無利息若くは出來る丈低利にて貸付すること
三、產米改良に關する件
イ、產米改良獎勵員小作料に對し證明を附與するときは左の標準を以て其の石數を計算し面長名義を以て發する獎勵米支給通知書により小作人に獎勵米を交付すること
紫粟石拔籾を納入せる者に對し　百分の八以上
赤粟同　百分の五以上
背景同　百分の二以上
容量にて
紫粟石拔籾は筵席上に於て略完全に調製し殆んど土砂の混入なく（籾二合中一粒以內を標準とす）乾燥良好（晴天三日間乾燥せる程度を標準とす）にして且つ赤米の混入少なきもの（籾一合中十五粒以內を標準とす）
背景石拔籾は筵席上に於て略完全に調製し殆んど土砂の混入なく乾燥紫粟石拔籾に次ぎて良好にして赤米の混入少なきもの（籾一合中四十粒以內を標準とす）
赤粟石拔籾は筵席上に於て略完全に調製し殆んど土砂の混入なきもの
四、籾包裝改良の件
イ、叭は五斗入叭とすること
ロ、叭は地主より供給する事とし其の代價の半分を徴收する事
ハ、地主より製造用原料を小作人に給與の上原料を供給し小作人の勞力のみを以て製造せしむること（但し製造能力を有する小作人に限る）

希望事項

一、玄米調製の件
イ、小作人に對し調製用器具を購入又は貸與し籾を提供し玄米調製を行はしめ小作人に賃銀及之が副產物小米糠籾殼等の如き直接食料及肥料となるべき現品を與ふること
二、協定事項履行に關する件
イ、小作契約に關する件
ロ、小作指導員設置に關する件
ハ、綠肥栽培獎勵に關する件
ニ、灌漑井戶掘鑿に關する件
三、旱害救濟の件
イ、平年作柄に比し四割以上七割以內減收見込の場合には定租打作又は檢見の別なく地主四分小作人六分配する見當を以て小作料を調定すること
ロ、作柄の鑑定に付地主小作人間に異議ある場合には老農家面長及區長等の立會を請ひ公平なる調定を期すること
ハ、揚水等の爲勞費を掛けたること特に多き場合には地主其の半額以上を辨償すること
ニ、農家資金副業原料器具機械食糧品等を出來る丈低利又は無利息にて貸付又は給與すること
ホ、一般的の小作人保護指導援助の改良を一層出精すること

燕岐郡內地主會議

小作人愛護の趣旨を協定

【烏致院】 燕岐郡農會では八日午後一時より燕岐郡廳に於て燕岐郡守南宮之助氏は郡內の各地主百餘名を集合せしめ左記事項を滿場一致にて決議し今年より實行する事に申合せた

一、平年作柄に比し七割以上減收見込の場合には定租打作又は檢見の別なく小作料は凡て全免すること
二、定租又は檢見に依る土地にして小作人打作を希望せば其の希望を容ること
三、種籾の收立は此際可成延期すること
四、本秋より明春に至り特に小作權の移動を愼むこと
五、明春小作人の播種すべき種子は必ず最近種子更新を行ひたる畓（地方より）より徴收せる小作籾中品質優良なるもの地主は各品種別に所要量を貯藏し明春小作人給與又は無利若くは五分以下の低利にて貸付くこと
六、產米改良をすること
七、小作料減免に關しては地主小作人面長立會の上公平に之を査定すること
八、小作管理人（舍音）の選定に注意すること
九、副業の獎勵をなすこと
十、一般產業の獎勵に關し故意に之が指導に應ぜざるもの又は性疑にして之れが妨害を與ふる者に付ては郡守又は面長の通達により制裁として小作權を取上ぐること
十一、燕岐郡外三郡聯合物產品評會出品物は品種品質良好なるものを率先出品すること 以上

月明山麓より

群山支局 一記者

群山の癌

◇群山取引所組織問題に就き意見を異にし一時猛烈に火の手を擧げた株式、取引所兩派の紛爭は道當局に於て明石地方課長が中立派の調停に依り、八月三日玄角知事出張の上無事和解を告げたことは當時報道し如くである。

◇併し和解の精神は永恒の紛爭を避け以て群山の平和を圖り同時に健全なる態度を持し、取引所令の發布に當りて設立せんことを期するといふにあつて、之が爲に兩派の主張を拋棄したといふのではないのである、一言にして之を掩へば大阪の冬の陣ともいふべきで、兩軍互に鉾を納め時が來ること桃の如しとでもいふのであらう、現今の群山は今や此狀態の下にあるのである。

◇元來群山には米商派の有力者と普通一般の有力者との二派があり此の二派は昔より利害感情一致せず、反目嫉視常に暗鬪を續けつゝあつたが偶々取引所組織問題に端を發し之が導火線となり、兩派多年の鬱憤怨恨一時に爆發して喋々白々鬪爭を開始するに至つたのである。

◇斯くの如き狀態であるから、取引所組織問題其ものに就ての紛爭も時機は和解を告げたもので、其根底に蟠まる兩派の意思感情は今日と雖も依然として變る所なく將來と雖も反目嫉視を事とし今後何等かの問題に逢著し更に之が動機となり鬪爭を演ずるの日がありはせぬかと憂慮さるゝのである。

◇此兩派の紛爭は何邊に起因して居るかといふと一言にして說明に窮することは出來ぬが先づ人物、感情、利害の三點に歸因して居るのである就中人物を基調とした感情が大部分を占めて居るのである假令ば甲が『那の男は人格も德望も心もない、眼中唯利慾あるのみ』と說評すれば、乙は『生意氣な何をいふか那の男に何が出來るか』といつたやうな工合である。

◇之れが主義主張を異にし、意見議論を異にしてゐる男子の爭ひならば立派であり又爭ひの標的たる問題其ものさへ解決すれば後は光風霽月となるのであるが人物を基調としたる感情の爭ひで加之利害が伴つてゐるのであるから兩派の融和親睦は甚々容易なことでないのである。

◇要するに此暗鬪は永久に群山の癌腫痼疾とでもいふのであらうが不治の病も近時では療法が發明されたさうであるから、群山の病も此療法に依りて全治されんことを祈る次第である、但兩派といふも全部には非ず其有力者といふのである（七日稿）。

咸興より

◇咸鏡線中部郡退潮陽化間鐵道線路工事竣成を告げ十一日より營業開始に就き十日新聞記者其他關係有力者を乘せ試運轉を行つた

◇咸興小學校に於ては秋季運動會を中止し郊外散策の意味を十日午前九時生徒全部を引率して定和陵及歸州寺見物に遠足旅行を試みた

◇咸興府事務所員は協力一致して稅の徴收に努めて居る由來咸興は稅納に就て一定の期間內に完納すると云ふ美風を缺き納期に至るが習慣となつて居る從つて當局を惱ますも微稅には少からぬ苦痛を感じ居るが過日來督促に努めし結果頗る良好の成績で一段落を告げた

清州より

△忠北に於ける金融組合聯合會理事會は六日より聯合會樓上に於て開始し十三日終了の豫定講師は飯田聯合會理事長金理事官本府財務部長西岡務課長其他關係數三氏

△十一月京城に於て開かるべき武道大會豫備試合に本道より選拔參加の劍士は柳瀨四段と佐々木二段に決定した

△清州警察署管內では八日より左記日割により衞生講話會を開催する由八日より十一日迄江內江外玉山十三日より十五日文義南二琴二十二日より二十三日琴倉北一の各面在所々在地に於て開催

△近來他道に於て腸窒扶斯の發生多く道內に起らぬとは限らぬので其の豫防に關する注意を促すに如くはないとて當局は大いに注意を喚起しつゝある腸窒扶斯に關する豫防の宣傳ビラを警察の手で管內一般に配布した

畜產講話資料

【大邱】 慶北畜產協會主催で來る十一月十二日より五日間金泉に於て畜產共進會を開催する附帶事業として畜產資料共進會を開催する事となつてゐるが其出品物の一部として當業務課にては道內の各郡に於て畜產講話會の講話資料を募集したが目下夫れ〲到着中であるから其等の資料は共進會中の觀覽に供し奉賛は一般の資料に供する筈であると

繁榮會創立總會

【大田】 大田繁榮會の創立總會は八日午後七時より公會堂に於て開催したが役員以下正會員二百餘名の出席あり盛會と共に

大同江にプロペラー船

中旬から平壤順川間就航

【平壤】 新義州の多田榮吉氏は大同江にプロペラー船を航行せしむる計畫を樹て今春以來準備中であつたが愈々十月中旬から平壤順川間に營業を開始する事となつた、航路は高麗丸と言ひ三十人乘にして平壤順川間二十三里を約二時間で溯江し得るさうである、高麗丸は旣に新義州で試運を經り龍岩浦から鐵路で平壤に廻航する事になり數日前龍岩浦を出發したさうであるから平壤には十一日頃到着の豫定になつてゐる、尙平壤順川間の自動車賃は四圓三十錢であるが高麗丸は四圓以下の料金である所要時間は自動車と大差無い樣であるから高麗丸が時間さへ確實に就航し得たら十分旅客を吸收し得るだらうとの事である

元山の庭球個人戰

選手權獲得者を中心に人氣沸騰

來る十九日小學校コートで開催

【元山】 元山庭球協會主催の秋季庭球個人戰は來る十九日の第三日曜日を期し午前十時から海岸丘公立小學校コートに於て擧行される筈で同協會では目下夫々準備を進めてゐる、元山の庭球熱は年々向上を示してゐるが殊に今年は當地の鮮人選手金仁洙金明洙兩氏が全朝鮮庭球大會に於て選手權を獲得したので人氣は鮮が上にも沸騰し春季リーグ戰以上の興味ある大試合が行はれる筈で府內の各方面より選手の申込が殺到する見込で同協會では其等の態勢に忙殺されてゐるが、隨つて參加者も多數で出場希望者は來る十六日迄に會費一組五十錢を添へ元山庭球協會に申込めば好い

沙里院電燈

共進會に間に合ふ？

【沙里院】 十一月一杯に落成を見るべき確定である沙里院電燈事業は設備の架設工事を急ぎつゝあり發電機も南浦埠頭に到着して居り不日到着する豫定で據付け竣工もいよ〱十日に東京を出發したが共進會を眼前に控へた一般市民ではそれに間に合せて欲しいと言ひ當局では迚も駄目だと云つては居るも工事の進行ぶりから見ると是非一部分だけでも點火して一大光彩を放たしめんとする當局の計畫である事が窺はれそれが果して實現するに於ては一大成功を期して喝采を博するであらう

平北郡守異動

【新義州】 平北道では今回管內郡守に左の如く大異動を行ふた

楚山郡守 崔鳳基
鐵山郡守 李炳冽
龍川郡守 洪淳一
依願休職（各通） 寧邊郡守 金永斗
任熙川郡守 龜城郡守 孫贊麟
任定州郡守 熙川郡守 金道鉉
任博川郡守 朔州郡守 朴榮根
任慈城郡守 渭原郡守 美鳳瑞
任龍川郡守 江界郡守 崔南敎
任朔州郡守 道地方課屬 金禮顯
任郡守命渭原郡守 鐵山郡屬 野口竹三郎
鐵山郡守代理を命ず 宣川郡屬 齋藤 一
原昌郡守代理を命ず

陸上競技豫選

【新義州】 新義州安東縣對抗陸上競技大會は既報の如く二十六日安東縣鐵道グラウンドに於て擧行される筈で目下双方のファンは猛練習を開始中であるが新義州側は新義州高等普通學校グラウンドに於て有志全部を統一的に練習せしめつゝあるが役員側では之等の內から出場選手選定の爲め十七日同校に豫選大會を開く事に協議を決した

水原消防秋季演習

【水原】 恒例に依り水原消防組は九日午前九時の警鐘を合圖に八達門內面事務所前廣場に集合して野中組頭指揮の下に各部隊伍堂々水原川畔に於て消警並に諸種の競技を行ひ特に本年は京畿道消防聯長小熊警視の臨監を受け隣接森市の消防組代表者等の臨席ありて公會堂に於て原水原警察署長の講評小憩の後盛大なる宴を張り午後二時頃一同退散した

群山秋季消防演習

【群山】 群山消防隊では來る十一日新興洞埋立地に於て秋期演習を擧行すべく當日は午前中自動車にて市中をねり廻り火防宣傳ビラを撒布し夫れより演習を開始する由なるが本年は自動消防機を購入せしことゝて目醒ましき演習を見るであらうと

守備隊特別射擊

第二守備隊では八日臨東射擊場に於て特別射擊を實施し臨上隊長林中佐が講評をなした（新義州）

釜山の令嬢鑑

桝永まつゑさん

◇一昨年の釜山高女出身、在校時代はテニスが好きであつた、併し當時は旅行趣味で今日のやうに聡敏と前後衛が分立して居なかつたとの事、

◇今は裁縫や生花のお稽古に熱中して居られる

地方集會

▲竹內部長送別會 【新義州】平北道警察部等官食堂主催の竹內健郎氏送別會は八日夜新義州館に開催された出席者は生田知事初め全道官公吏一同三十餘名と櫻谷府尹にて席上生田知事送別の辭を述べ竹內氏の謝辭があつた

地方人事

▲浦原遞信局長 八日慶州に赴き九日來邱夜行にて歸任（大邱）
▲草場大邱覆審法院長 京城出張中の處九日歸任（大邱）
▲小松覺馬氏（大田刑務所長） 所長會議列席の爲出府中の處九日歸任（大田）
▲富永平安北道警察部長 十日午前の特急にて大邱出發京城を經て赴任（大邱）
▲武內慶尚北道警察部長 十日新義州出發京城にて事務の引繼をなし十三日着任の筈（大邱）
▲水野彌太郎氏（尚州公立農蠶學校長）教育總會參列の爲め來邱（大邱）
▲曹正煥氏（慶山郡守）同上
▲孫海鳳氏（永川郡守）同上
▲柳重鳳氏（高靈郡守）同上
▲大山松造氏（金泉郡守）同上
▲竹內健郎氏（新任慶北警察部長） 九日家族同伴安義間に告別挨拶の爲め官民を歷訪なし十日午後六時四十分發列車で赴任の筈（新義州）

南鮮六道庭球大會

◇場所 大邱三笠町公設コート
◇時日 十九日（午前八時より）
◇申込 大邱三笠町京城日報支局
◇制限 一團體三組以內（十五日限り）
◇會費 選手一人に付金壹圓（登錄を要す）
◇ボール 角一軟球ボール

主催 京城日報社大邱支局
後援 大邱教育會庭球部 玉村書店運動具部

脚氣治療劑 パラヌトリン
ヴィタミンB製劑
醫學博士 尾關榮氏創製
包裝 粉末 五〇瓦 〃 一〇〇瓦 〃 二二五瓦 〃 四五〇瓦 液劑 一〇〇cc 〃 四五〇cc 錠劑 五〇錠 〃 一〇〇錠 注射用 一cc五管 〃 二cc五〇管 〃 三cc五管 〃 五cc五管
實驗報告書說明書贈呈
發賣元 大阪道修町 株式會社 塩野義商店
東京出張所 日本橋區大傳馬町一ノ二五

內科小兒科 產婦人科 皮膚病花柳病
平壤園町 金子病院 電話二四六番

虚子氏歡迎俳句大會（本社樓上にて）

新羅の舊都をたづねて
坪内孝

見はるかす郡は一面に黄金して大和路に似る新羅の國都
王陵のこゝだのこれる新羅路を秋の日あびて辿り行きけり
ばかちひとつ軒にかゝりてしづもりの新羅の古都に秋の日おつる
秋の雨かそけく降りて雁鴨の池の汀に霧たちわたる。
杯もめぐりはてぬに歌ひの聲となり鮑石亭はも
にはつとりかけのなくこゑ半月の城に閉せし鷄林の森
吐含山のぼりつくして縁の尾ゆかへりみすれば日本海見ゆ。
四天王四菩薩めぐりたゝしまます石窟佛のみ佛たふと。
釋迦牟尼佛眉間の光り遥つ海日本海まで輝きしとはいふ
新羅王新羅しづめん御佛としづめましけん丈六の佛

『文化』の意義［下］
杉森孝次郎

英語で、カルチアとシヴイリゼーションとを使分ける習慣も可能も多少ある、日本では、この第二語に相當する文明と云ふ言葉は使活せずに、第一語に相當する文化が復活し且つ新興した、しかし大概に於て文化と文明とは、識別に値するほどの特異性を持たない。

文化はより多く精神的であり、文明はより多く物質的だといふやうな見地の解釋には、淺薄な世界觀及價値觀が飽和をなしてゐる、我等の研究は今はさし措いて

文化の本質を前提として考へるに、文化は、人間性を代表する、世界を文化と非文化とに二大別することは合理的に可能だが、その場合には、文化は人間性を代表し非文化は人間以外の自然、即ち非人間的自然を代表する。英語で人間性をヒユーマン、ネーチユアといふ、ヒユーマンといふ形容詞を要するネーチユアが人間性であるのだ。

人間以外の世界は、從つてインヒユウマン、ネーチユアと呼んでい〻、人間も廣い意味の自然のそとに存在するわけでは決してないが、インヒユウマン、ネーチユアからいへば或る意味に於てそのそとに存在するのだ、文化は、人間性の、即ち人間的自然の領域を、非人間的自然の領域から識別する原則であるから、藝術は文化の最好の一適例であるに過ぎない。昔プロメトイスが、火をゼオイス神から盜み盜んで、之を人間に與へ藝術を創造したと傳へられる、科學は、それ自身にも人間性を高く有する一事實だが、科學の延長としての工藝及技術に至つては、一層明白に人間性を示す。

道徳も意志を基礎條件とする事實だから、文化の一形態だ、若しも俳優といふ觀念を極度に擴充して考へるならば、道徳は文化の全形態だ、その場合の道徳は、或る正しい意味に於ての宗教的生活、または信仰と同内容だ、それ故に宗教は文化の一分または全體を形成する。法律や行政も的確に人間の作用であるから、文化の或る部分だ、一口に言ひ現すならば、人の本質に原因を有せるすべての現象は文化現象だ、經濟行爲も無論それに屬する、生産、分配、消費の全過程を通じて「眼に青葉山ほと〻ぎす初鰹」といふ十七シラブルは、それの原因を或る一人の認識と情緒と意志に持つてゐたから一文化的現象である、しかし青葉山ほと〻ぎす初鰹、及び鰹なる生理的機能としての眼は自然現象だ、凡て人が見出す世界は自然だ人を造る世界だけが文化だ、出生は自然だ。

教育は文化だ、原料は自然だ、加工は文化だ、推しつめていふと意志及び意志に原因を有する現實が文化の全體だ、人の個性の中心要素は意志だ、だから個性といふ言葉を使ふならば、文化は個性の現象であり、個性は文化の原因だ個性主義は、文化主義を、それの原因に從つて主張するかたちなのだ、文化主義は、個性主義をそれの關聯、聯繫、結果に從つて主張するかたちだ。個性主義と文化主義とは、原因と結果とが有すだけの距離をその中間に有する。

即ち少しの距離をもその中間に有しない。階級體、民族體、性體年齡階等の崩壊を早める必要が、内外に高まつて來た今日に於て、個性主義の別名としての文化主義の名に於て、價値と實在の中心及本質を、それらの末梢及瑣碎の支配從に置き改める努力を拂ふことは、生の衝動が現代に於てとるべき聰明なる一方法としての價値を持つ。言ふまでもなく、階級體、民族體、性體、年齡體等はいづれも個々人の現實的價値を注意の焦點に据てゐないといふ意味に於て、文化主義に反ずる自然主義だ、文化主義は眞の理想主義の總稱である。

文化生活は、文化主義の現實態であるのである（完）

屁を殺すな
衞生上有害だ
屁をへとも思はぬ修養が第一

營養研究所長 佐伯矩

從來日本では人前で放屁などすることは、人であるまじきもの〻行爲として擯斥せられ、道徳上不作法の極みであると我々は敎へられてゐた、然し今日の科學はかうした道德を超越して、正しい解決のいろいろな鍵を與へて與れるやうになつた『神は原理なり』とは誰かが云つた言葉であるか、正に其通り、佐伯營養博士の『放屁論』は、蓋しその間の消息を語る者であらう

腸內では生理的にも瓦斯が發生する、この瓦斯に依つて腸の內臟を擴大して榮養分の吸收を助け又腸の內容を前進させるに必要であるそれ故腸內では所謂大腸菌といふものがあつて、盛んに瓦斯を發生してゐる、その外口から嚥下した

空氣も 又腸內瓦斯の一となるのは勿論であるけれども、腸內瓦斯の固有の臭氣は主として細菌に依つて醱酵分解せられた成分に據るものである、卽ち炭酸瓦斯、メタン、アンモニア、硫化水素の強烈な臭氣も之に加はつてゐる、腸の疾病若しくは腸內に於てその量も增加し又惡臭が殊に甚だしい、之れ等の

瓦斯が 腸の下部にまで下降して將に排泄されやうとする場合は其儘速かに放屁として、その運命を終はらしめることが最も衞生的の處分法である、腸內の腐敗醱酵で生ずる有害な成分の內には或は溶血性を備へて血液の變となるのもあり、或は神經系統に惡結果を及ぼすものもあつて、これで便秘するものには種々の中毒症狀を起す事がある、この意味から

放屁は 放任して之れに干涉をするものではない、西洋では放屁といふ事は『おくび』ほど不作法のものではないとせられてゐるが、日本では從來の作法上さうは行かないから、無理に我慢する代はりに便所へ行くのがよいと思ふ。私は便所が大小便用以外に放屁用にも、もつと利用されてよいと思ふ、私がまだ外國で勉強してゐる最中に、一日生理學會の題目が腸內の瓦斯といふのであつて、即ち

腸內の 發生する瓦斯の瓦斯成分についての研究の多くの報告があつた後に、有名な藥理學の泰斗チッテンデン先生が、腸內の瓦斯を驅逐するため、肛門に管のついてゐる袋を装置して置いた時と所謂自然の『放屁』として排泄せられたものとは決して同一であり得ぬといふ議論をして、滿場笑ひを耐えながら、學術上の論戰に花を咲かせた事があつた近頃の

人心が 兎角萎微して振はないのは、死力を出して放屁を我慢する事ばかりに心を奪はれてゐるからで、せめてはこの放屁を屁とも思はぬだけの度量をつくる心掛と自覺の念がほしいと思ふ、そこではじめて健全な身體、健全な思想が養はれると云へやう

姿を整へる着附
かうすれば着くづれない 大きなお尻を小さく

美容研究所 松崎八重子

衣裳への季節になりましたが、着くづれがしたり、前がピラピラと開いて、腰がチラチラ見えたりするのは、餘り見よいものではありません、それも着附一つで防げますし、太くも、細くも、背丈も高く見せる事が出來ます、その秘傳を皆さんにお知らせしませう

◇…お乳の大きな方は、二幅程の晒木綿（大幅物）を二つ折りにして、苦しくない程度に、お乳の上から卷きつけ、先づ肌襦袢を着ましてその上から長襦袢を着ます

◇…長襦袢の上から、苦しくない程度に、伊達卷をして形を整へ襟を後からつまんで、前も後も三角形になる樣に致します、長襦袢の上を、細紐で結ぶ方もありますが、後で着くづれが致します

◇…長襦袢をお作りになりましたら、その上から袷なり綿入なりを重ね、腰の太い方は、上前の褄先が、右足の爪先の上へ行く樣にして、腰をすつかり包んで、上前下前を深く掻き合せてから、上前を合せます、腰の細い方は、先づ上前を右の腰一杯にきめて置いて下前を撫合せてから上前を合せますが何れの褄先も、少し斜に上がり加減に致します

◇…それから、腰紐で結はへ、其上から伊達卷を締るのですが、背の低い方は、成るべく上の方で腰紐を結びますと、腰下がすらりと致します、お腹の張つた方ならば下腹の上の方で腰紐を結び、あげで張つてお腹をかくします

◇…肩幅の廣い方は、腰紐で結はへます時分に、背筋を中心にして左右から三角形のひだを寄せますと、背幅が狹く見えます、瘦た方は、胸の方にひだを寄せます

◇…さて、それから帶は御自由にお結びになればよろしいのですが、お尻の大きい方は、帶の背の方は、帶揚げ心の低いものか、半紙を二三枚たゝんで入れて結ますと、その心と、帶揚げと、お尻の高さが平になつて、お尻が小さく見えます

◇…御婚禮や、藝妓さんのお座敷着のやうに、おひきずりの衣裳の時は、帶を腰にかけ結びませんと、腰から上と、下との釣合がとれません、總じて帶は、五分位斜の方がよろしいやうです

◇…肩のいかつた方は、肌襦袢と長襦袢との間に、棉を襟に添うて入れますと、そこが高くなりますので、なで肩に見えます、又痩せて胸の引込んだ方は、前の方の肌襦袢と長襦袢との間に綿を入れますと、ふつくらして見えます

◇…かうして着附を致しますとどんなに立働きましても、決して着くづれが致しませんし、着物の褄が開いて、脚がチラツクやうな事も御座いません、そして太つた方でも締つて映ります時分には腰丈けが長く見えます

癖毛やちゞれ毛直し方

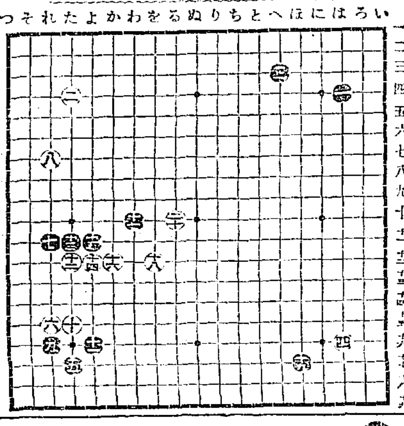
一度髪を縮らしたり又は都合で縮をつけたのを眞直にするには最近『くせ直し』のアイロンが日本に工夫された流行のウエブをする鏝とは丸で反對のアイロンである之は毛を布で濡らして鏝挟にアイロンを以て熱をのばすやうにしたものである佛國の美髪術師の間である種の香水を用ひてくせを矯正する法に利用してある例へばハイカラな束髪を結つてゐた娘が急に婚禮で島田に結ひ上げる時前の晩で困る時などには非常によいこれは普通髪洗する所をある藥品を加へ香水で頭髪を充分揉むのださうである

生薑の効用
痛みを治し 風邪に効く

生薑は蘘荷科の蔬菜で原産地は佛領印度支那といはれてゐるが我國でも神武天皇時代から栽培し藥用としても古くから用ゐられてゐる現今産額ではベンガル品質ではジヤマイカが世界一でまた廣東は砂糖漬で有名である生薑は野菜としては辛味少くやはらかなのがよろしいが藥用としては辛味強く緊まつて水分少く且早く乾燥するのがある、食時、小生薑は藥用としてよい、根莖は特種の香氣と辛味があり揮發油、ギンゲロール、澱粉等をふくみ、ギンゲロールは健胃劑として藥用する外に生薑丁幾芳香料劑として矯味矯臭劑とし他藥に混ぜられる、藥は藥用として發汗或は果芽の小芋と煮じて服むとリウマチスに有効であり外用としては擦の實をおろして患部に塗ると痛みを去ると妙である又なますにもよく打ち身にはおろし汁と酒と小麥粉とを加へて煉り用ふればよい、甘草と小麥粉を刻みにしたものに葱の細切と味噌と梅干をまぜ熱湯を入れて服用すると風邪によい、なほ健胃、驅風調味の目的で他の藥品に配合する丁幾は中刻みもの二分に稀アルコール五分を浸して作る生薑香料劑は丁幾十％に舍利別九十瓶を混じて作る健胃劑としてよく又生薑や鬱蒡あるに處ある一回の分量は三、〇—五、〇瓦である

圍碁新局（一）

先番 三段 長谷川章
先々 二段 島村勝義



●一 は四	○二 た四	●三 へ三	○四 ほ十六
●五 た十七	○六 れ十五	●七 れ十一	○八 れ七
●九 れ十六	○十 た十五	●十一 よ十六	○十二 た十二
●十三 た十一	○十四 よ十二	●十五 よ十一	○十六 か十二
●十七 わ十	○十八 を十二	●十九 ほ十七	○二〇 る十

香水界の王

との御高評を皆様より賜り御愛用を辱ふしてをりますのは實に世界の名花香八種の好い薫りを巧に融和せしめ……其上普通香水に比し数倍の濃度を有してゐるからであります

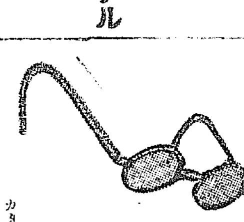
原料香水 オリヂナル

帝國化粧品店雜貨店にて販賣致します

定價 大瓶 ¥1.80 中瓶 ¥0.90 小瓶 ¥0.45

御化粧口 カオール本舗 安藤井筒堂

奉天 ミヤコホテル



眼鏡專門

眼ノ度數ハ叮嚀ニ計ツテ差上ゲマス電話ヲ御掛ケ下サレバ檢眼レンズヲ持テ店員ヲ差出シマス又レンズノ入替及修理ニ至ル迄迅速ニ致シマス 貴金屬品ハ金質確實細工入念價格勉強シマス何卒御下命ヲ願ヒマス

京城府本町二丁目 大學堂本店 小賣係 電話本局一、三七五番 卸係 電話本局一、九五九番

カタログ進呈 二錢切手ヲ要ス直ニ發送シマス

平壌大和町 内科 小兒科 藤本醫院 院長 四方辰馬 附屬 花柳病專門療院 入院隨意 電話 一五三番 三〇〇番

ライオン 煉歯磨

品質に於て 香味に於て 效果に於て 世界的超越を誇る ライオン歯磨 チユーブ入 ―最高級の口中清掃料―

內科 小兒科 外科 花柳病 仁川宮町 松本醫院 ×光線科 齒科 電話三四五番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 社長 寛光化 電話 一八六四番 一八八四番 一八八七番 一八八五番
●釜山支店 佐藤町 電話六四四番
●元山支店 海岸通 電話一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電話三二一番
●京城代理店 蓬萊町 國際運送 電話二一七〇

○元山代理店 吉田運輸會社
錦江丸 十月十八日 大阪行
羅南丸 十月十六日 下關行
携天丸 十月十三日 金剛山 長箭 浦汐行
咸鏡丸 十月十六日 江原道行
立神丸 十月十五日 敎領行
平壌丸 十月十三日 清津直行
京城丸 十月十五日 清津行
京畿丸 十月十七日 雄基行
清津丸 十月十五日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部
櫻島丸 十月廿五日 東京行
ひよどり丸 十月十三日 大阪行
咸鏡丸 十月十七日 大阪 州島經由 濟州行
羅南丸 十月十九日 下關行
ひよどり丸 十月廿二日 新義州行
京畿丸 十月十五日 北鮮行
清津丸 十月十三日 浦鹽行
平安丸 十月十六日 上海行
隱城丸 十月十七日 鬱陵島行
忠清丸 十月十七日 江原道行
鏡城丸 十月十七日 濟州島行
昌原丸 十月十三日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
天安丸 十月廿四日 東京行
新義州丸 十月十六日 大阪行
統營丸 十月十四日 釜山行
慶興丸 十月十五日 濟州島行
公州丸 十月廿一日 多島海行
全州丸 十月十七日 仁川行
ひよどり丸 十月廿三日 新義州行
平安丸 十月十三日 釜山上海行

○仁川取扱店 堀回漕部
天安丸 十月廿二日 東京行
新義州丸 十月十四日 大阪行
ひよどり丸 十月廿六日 新義州行
全州丸 十月廿二日 木浦行
巨濟丸 毎四日 海州行
盈德丸 十月十三日 鎭南浦行
會寧丸 十月十三日 安東 大連 青島行
平安丸 十月十三日 釜山 上海行

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（鎭山木浦經由）
△宮島丸 十月十一日午後三時出
△玄海丸 十月十五日午後三時出
△第七原田丸 十月十八日後三時出
△慶南丸 十月十七日後三時出
△大信丸 十月二十日午後三時出
●鎭南浦行
△慶南丸 十月十四日午後三時出
●安東縣行
△ 丸 月 日
△ 丸 月 日午後三時出
丸 月 日午後三時出

元山出帆
●城津、清津、雄基行
基中丸 十月十五日午後五時出帆
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
慶南丸 十月十六日午後五時出帆

大連下
●上海、臨州、芝罘、高雄行
（但し○印は宮島寄港）
○北六共同丸 十月十四日後四時出
○湖北丸 十月廿三日午後四時出帆

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月一回●南米行一年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行一月一回○印一等錨地△印島嶼錨地

大阪商船株式會社仁川支店 電二一、二二〇
京城國際通運會社支店 電一一七七番 一九九七番
仁川京城通り協營旅館 電二六一番
專務中次仁川本町 殿田和 電四二番
稻荷仁川港町 殿田組 電話四二二番
△臨州丸 十月 一日午後三時出

金融經濟

朝鮮銀行調査

米 第一厄日、白露、第二厄日共に無難に過ぎたが地方的旱害の程度付度し難く奥地筋全く出廻らず日々在荷減少し終物は相當買物あれど賣物少く、しからず殊に新穀のため當用口の外買進まず相場は日々高騰に連れ外米、蒙西米の移入を促し中旬に入るも依然として同一步調を辿り普通品以上は全く稀底の市況を呈した、然るに内地商況漸く天候は雨太模倣氣分濃厚となり鮮内も本事中心地方の他は堅化を停へたので買方も前途に氣迷ひ取引當用口に止る、下旬内地の新穀出廻り價格鮮米と全く逆鞘のため商談更に起らず鮮内も亦新米が追々出廻つたが精米筋の混用原料に過ぎず取引頗る閑散であつた、然し支那視察の影響に外米も漸く

大豆 去月以來内地必需口の需要喚起と共に相當買氣を招致し引續き買進みあり旱魃凶作人氣及び漸次需要による高豆出廻村結局は下旬相場は四等合格米三六圓六〇錢を見せた

小麥 外國産地の値上り關税引上豫想及び旱害關係の影響を受け内地高に伴ひ朝鮮物も亦移出を促がし相場は高騰の歩調を辿り相場は下旬沿線物一八圓九〇錢と上向いた

綿絲布 秋後の閑散期に入

砂糖 海外市場堅調に連れ相場ヂリ高の歩調を辿り相場はぜ一印下旬二八圓八〇錢見當

粟 端境期とて入荷も少なく卒直氣の影響にて多少の騰入は氣遣はれ居るも相場の上には變化を見ず相場錦州物一五圓所を見せた

金融 商況前述の如く小麥大豆の買付資金需要を見たに止り金融界特に特筆すべきこともなく金融閑散裡に越月したが今組合銀行の帳尻を見るに預金總額六六、三七九八、三三二圓にして前月末に比し預金七六八圓貸出總額六六、七一九の貸出に於て一、九六二、〇四九圓の減少增加を示した

理論と實際から見た 鮮米別建問題

有力なる反對説の續出に 實現の可能性甚だ乏し

既報鮮米別建問題につき京城穀物商組合では既報の通り今日既報證券交換所並に當鮮米大阪安川支配人の交渉を得て十日午前九時半より平壤日本に於て『證券受渡に鮮米別建』の二案に就き協議を開き宮城兒玉日本銀行の接拶紹介に依つて安川支配人は今回鮮米の生産狀況出廻りの主旨を述べ且つ目下鮮の緊急問題たる鮮米別建と關し

鮮米別建問題は大阪では餘り重大視されて居ないのに朝鮮に來て見ると意外にも各市場所在地に於て賛否何れも甲論乙駁されて居る眞面目に研究されて居るのに一驚した元來現在の證券受渡制度が頗る原始的で取引所本來の主旨から見て遺憾とする點が多々あるので、尚且つ之れを其儘適用するは實情に適合しないと云ふ杞憂から之れが制度を改め所謂鮮米檢査の實情に適合した制度を設けたいため今回の視察を敢行した譯であるが、目下問題視されて居る鮮米別建問題の唱導原因に就ては種々あるが大阪方面での意向を綜合すると大體に於て

一、鮮米移入の增加に伴ひ定期市場の内地米呼値が自然鮮米のため壓制されるので即ち内地米鮮米の格差を明かにするため別建の制度を設け各自の公定相場を定めたい

二、六月限の變質期迄は定期米代用に供され居るも此の季節以後は全然之れを度外せる傾きあるので別建設として取引の完全圓滑を圖りたい

と云ふにあらざるしいが朝鮮の實情は概して此の別建には反對意見であるやに見受けられたが幸ひ此の機會に於て即ち『鮮米別建に對する賛否』につき忌憚なき各位の御意見を承はりたい

と述べ之に對し綾田技師外三氏より根本論に就ての質問あり工藤氏は起つて

抑も米の取引は各其の格付けに依つて選定受渡されて居る以上鮮米のみを此際度外視する事は格付の主旨に悖り且つ取引所本來の制度を根本より破壞する惧れなきやとの點を試み一寸相手方の小首を捻らせたが更に今村伊三郎氏は鮮米の別建に必ずしも反對でないが、元來鮮米の取引狀態は六月限の變質期迄は一般格付の下に圓滑に取引行はるゝも此の以後は總て之れ變質米なりとの前提の下に劣等視して取扱はるゝ嫌いあり從つて呼値を叩かれる爲當局でも過日の惡質米事件に鑑み鮮米頗る峻嚴なる檢査を實施されつゝある際で品質の向上に努めつゝある際殊更らに別建制を設けることは一面鮮米の前途向上のため反對である

と述ぶるや續いて執れ猪太郎氏は別建問題は當初から鮮米を劣等視した誤まれる定義の下に起つたことと思ふ然るに鮮米の實情は今や日に月に品質向上し今一步にして内地米に接近せんとしつゝある矢先き斯かる差別的制度を設くるは鮮米の向上を阻害するのみならず大量取引の上より此の局限は絕對反對である

と聲明したが此の時安川氏は本問題は内地米と鮮米の品位に等差が甚だしいため起る問題であるが然し代用制度の實施以來品質向上しつゝある鮮米を別建にするは公定相場の設定論から見て無意義で今日殊更に別建制度を設くるの要を認めぬ、如何となれば鮮米を別建にすることは其の移出量が内地米に比し餘りに過少であるため徒らに投機的色彩を濃厚ならしむる惧れあるため私としても切に反對である

と明かに別建て無用有害論を述ぶるや仁川杉野氏は又之に對し鮮米は常に正米と定期相場との間に二圓位の差額を生じて居るとは之れ偏に内地定期市場が鮮米を内地米に比し幾分劣等視し絕えず等差を附して取扱ふ爲で若し別建を實施する曉は勢ひ鮮米は鮮米として實質に應じた獨特の相場を現はし自然此の間の値開きを接近せしめ得ると認むるため別建の實施を望む

と賛成説を述べ之に次いで綾田技師よりも曩に今村氏説と同様の意見を述べ正午散會したが要するに本問題は以上各種の意見より見ても大體に於て反對説有力でどうが實現は覺束ないであらうと觀測されて居る

門司中旬貿易

【門司電話】門司港中旬貿易左の如し

輸出	八、七九九千圓
輸入	一、六四三
合計	一〇、四四二
輸入超過	三、五二二
一月以降累計	七六四

京城通關貿易

輸出	二一、八〇五千圓
輸入	七六、五八三
合計	九八、三八八
輸入超過	五四、七七八

九月中京城税關支署取扱に係る對外貿易は輸出二萬三千百六圓輸入百五萬二千九十九圓にして一月以降累計は輸出六十一萬千五百十九圓（前年に比し九萬五千二十二圓減）輸入六百八十三萬九千二百七十二圓（前年に比し四十九萬四千八百八十三圓増）である主要品別左の如し

輸出 藥種草七二五圓
輸入 粟九一、〇八五圓▲豆類四三、一一八圓▲胡麻子三、六六〇圓▲小麥粉二一〇圓▲綿織物一二、九四八圓▲支那綿布七、〇二五圓▲毛織物二、六六八、三六六圓▲絹織物四〇二、〇七七圓▲器械類九、四四五圓▲木材二八、六八二圓

次に移入通關貨物中主要なる酒類綿物及砂糖の價格は左の如し

	九月	一月以降累計	前年比較
酒類	一三、三〇九圓	三二〇、〇七四圓	三一〇、〇七八圓
綿物	三六八、六四〇	一、五三四、九六〇	▲三六二、七七一
砂糖	四七、二三一	一二一、一八〇	▲四九、一〇八
計	五三九、三〇〇	二、〇六六、二一四	▲六六〇、〇七九

（▲印は減）

倉庫貨物増加

京城銀行集會所調査九月中府内の殖銀、商銀、漢銀、大銀、朝運、京城驛、龍山倉庫、共益社の八營業倉庫貨物移動は

入庫二〇、三七一個 七四五、八三二圓
出庫一六、九六五 七二一、七一八

にして月末在高四萬八千三百七十六個四百三十四萬九千八百九十六圓と前月末に比し個數に於て三千四百七個金額に於て三萬四千百十四圓を減じた

小麥新高値

近日來昂騰を示してゐる朝鮮小麥は十日又もや沿線物二十一圓と新高値を示し賣物更らになく尚先高を豫想されてゐるが本年の雜穀は世界的不況を告げ北半球に於ける需給は二億五ブッセルの供給減であると云はれてゐる結果雜穀類は何れも昂騰し來つたのであつて米國小麥は仁川渡し九圓八十錢を唱へてゐる結果製粉との採算不引合となり會社筋は何れも原料買見送りの姿である

動力使用者總會

京城動力使用者會は十一日午後四時より旭町二丁目土木協會に於て秋季定時總會を開き左記議案を附議すべしと

一、上半期決算承認の件
二、役員改選の件

尚當日は京城電氣會社よりも幹部の列席を求め右終了後動力使用問題に關し懇談を交す豫定であると

日銀帳尻	（九日）
發行高	一二一〇、一九七
正貨準備	一〇六三、七九六
限外發行	一七、八九七
貸出高	三一五、二六四

株式（十日）

閑散小睫 後場僅に七十枚

前場睨り 今朝は大阪大新七十三圓五十錢四十錢の小戻しを入れたが人氣は依然警戒厳しく相變らず閑散の場面であつた大新は七十三圓ドタ京取は一圓七十錢と小戻し其他は出來ざりしも大體睨りの商情を示して大引（短期前日比較）

▲京取二十錢高▲仁新二十錢安▲拓新二十錢高▲大新五十錢高

後場閑散 後場は大阪の睨らざる移りに引續き人氣不引立にて京取仁新は何れもバイカイ十枚大新は手詰めと利喰で僅に合計七十枚と云ふ頗る閑散の場面を呈し値付狀態に大引した（短期前場止値比較）

京取二十錢高▲仁新二十錢高▲大新保合

同一步調を繰返す

此處變調は留めぬ大新は惡味を帶ひ居て而かも依然たるトヾ觀り振りを示し何等の變調を呈することなく今朝も大阪七十三圓五十錢四十錢と小戻しを入れ三圓臺は案外に底固い商狀であるが何分にも差當り何等買進むべき材料なきと頃來の相場狀が高下共に頗る小市の値動きで高いのが二場と續かないので人氣は依然沈滯傾向に小口の商内が行はれて居るに過ぎなかつた併し大勢觀から日歩交渉の紹介說に人氣更に不引立ちとなり加ふるに短期取引員融資問題も結局お流れとなつた折柄今朝の東京安を受けて居るも下げ縮りを呈すると云ふのは全く大新の底意强硬を示すものであると唱へられて居る之れと云ふのも値頃觀から新規買りも爲し難く一面眞面目なる放資家が定期市場を捨てゝ現物に對し押目狙ひの買物を設して居る爲めである左れば斯る情勢にある大新としては此後とても相變らず同一步調の彈力なき頭惜を續けるの外はないだらうと觀られて居る

京取小高下

京取は今朝一部小口筋の手詰めと軟派の買乘せがあつたが安値は古見筋其他小口の利喰に八九十錢二圓ドタと戻し高値は小口の手詰絡へず一圓七十錢と押したが結局昨大引より二十錢方小戻し目先小堅き商狀を示した

長期乘替商内

長期取引は今朝受渡し關係に依り漸次減少す
商銀一新二百三十枚、同新二百枚、朝紡二百十枚、鮮銀二新六十枚、同三新京電六十枚

長期受渡高

今十日の長期取引受渡高は株數千四百二十枚金額二萬三百三十枚なるが其内容左の如し

銘柄	株數	金額
勸信	四五〇枚	二、二五〇圓
商銀一新	三三〇	五、七五〇
朝銀	九〇	二、二四〇
朝紡	三四〇	二、三八〇
京電	六〇	二、三六〇
同新株	二〇〇	三、〇〇〇
鮮銀二新	五〇	三、三五〇

株界小言

期米は天井知らずの好調を呈して居るが株式は依然下値をウロツイて相變らずの閑散◇京取大新を始めとして更に感興をひくものがない殊に甚だしいのは長期取引の衰狀である◇受渡高と受渡に依る乘替商内は漸減狀態を續け此分で行つたら新規の寶買は無くなつて喰合つて居る玉は解けて長期取引は全く無用のものとなりはしないだらうか◇尤も斯く不振の折柄として遣り繰り的のバイカイを付るには是非共必要であらうが◇京取市場の使命は有價證券の公的機關として其機能を充分發揮するに在る◇而も公共機關としての京取が現在の如き哀れ呆敢なき狀態となつては只に配當問題のみじやない京取市場存在の意義をも失ふもので取引所の昇格を眼前に控へて居る今日由々しい大問題である◇之れが對策は市場に於ける急務中の急務であらう◇と云つても果してゴ名案があるかドウか お手並拜見

引跡大阪低落

後場の大引は大阪七十三圓五十錢六十錢の保合を眺め七十三圓ドタと大引したが引跡大阪の大新は七十二圓五十錢と一圓方の急落を入れた

短期喰合尻

▲京取二、三〇〇 不足二〇〇
▲大新三、一九〇 代引五七〇
▲仁取四〇〇 代引二四〇
▲仁新五九〇 不足三〇
▲安取四八〇 代引五〇
▲鮮新一六〇 代引三〇

現株中値出來値（十日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
取京 寄	…	…	…	…
仁取 寄	九一・五〇	…	九〇・〇〇	…
取京 引	…	…	…	…
新鮮 寄	究・〇〇	…	…	…
同 引	…	…	…	…
新大 寄	㐅・〇〇	…	…	…
同 寄	亖・五〇	…	…	…
新同 引	亖・五〇	…	…	…
同一	一・四〇	…	…	…
同二	三・四〇	三・〇〇	…	…
新同 寄	…	[illegible]	…	…
新興 寄	…	…	…	…
紡東 引	五・三〇	五・〇〇	…	…
鮮土 寄	三・八〇	…	…	…

銘柄	寄	引
朝防	五・七〇	五・七〇
毛商	…	…
京電	…	…
新同	四〇・七〇	四〇・七〇
電氣	…	…
興業	…	…
釜山	…	…
朝郵	…	…
鮮鐵	…	五・六〇
新同一	…	六・六〇
新同二	…	…
新同三	…	…
新同四	…	…
門司	一〇・四〇	…
京南	…	…
金剛	五・〇〇	…
神綿	三・五〇	…
同新	三・〇〇	…
東亞	…	…
同新	三・一〇	…

短期取引

銘柄	前	寄付	大引	後
京取 前	三・七〇	…	三・〇〇	…
京取 後	三・六〇	…	三・〇〇	…
仁取 前	…	…	…	…
同新 前	六・五〇	…	…	…
朝紡 前	…	…	…	…
新拓 前	四・〇〇	…	…	…
商銀 前	…	…	…	…
取安 前	…	…	…	…
鉄鋼 前	…	…	…	…
新大 前	三・五〇	…	三・五〇	…
新大 後	三・〇〇	…	三・〇〇	…

仁川米豆取引所仲買人 松田慶之助 電話長二二五番

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
〇十日前場 大新	七三・五〇	七三・四〇
鐘紡	八一・六〇	八一・四〇
〇十日後場 大新	七三・五〇	七二・五〇
鐘紡	八一・三〇	八一・一〇

▲安阪市場は中華民國國慶紀念日に付休會

大阪長期取引

銘柄	十日前場寄付	十日前場大引
大株	八九・七〇	八九・八〇
同新	七〇・七〇	七〇・五〇
同新	七六・五〇	…
郵船	四〇・〇〇	…
商船	…	…
同新	二〇六・五〇	二〇六・七〇
同新	八三・〇〇	八三・〇〇
東紡	一〇八・七〇	一〇八・七〇

銘柄	後場寄付	後場大引
大株	八九・八〇	八九・八〇
同新	七〇・九〇	七〇・五〇
鐘紡	二〇六・五〇	二〇五・七〇
同新	八三・〇〇	八二・七〇
日魯	一〇八・四〇	一〇八・一〇

東京現株（十日）

銘柄		
東株	六八・〇〇 同新	一五・〇〇
郵船	一〇八・一〇 同新	一〇・七〇
東拓	三六・一〇 同新	三三・三〇
富士紡	五八・三〇 日石	一五・一〇
朝紡	一三・一〇 滿毛	七五・四〇
東株	一三・一〇 同新	九一・七〇
公債	五分利 八十四五週限	…

前場手振

▲京取、有田、白井、季官、新田百、南ウリ、吉見二百、田中金秀、市川カイ出來高三百五十枚

出來高

▲長期一、四五〇枚累計一三、二七三枚▲短期八一〇枚累計二四四、七一〇枚

日歩 京取逆九錢、仁新逆十錢、京取三十五錢、朝紡五厘、拓新ナシ、安取五錢、鮮新四十錢、大新四十五錢

算定

京取廿二圓、仁取九十圓、仁新廿八圓、朝紡六圓、拓新十五圓、安取九圓、鮮新八十一圓大新七十三圓

米況（十日）

仁川期米 前場亂高下

大阪前寄三十八圓七十四錢に二圓七十三錢の小池みを添へたるも當所は阪地出直りと見る新規買物に安値掴みの崩れ物を喚び當三十八圓五十錢中三十四圓三十六錢先三十三圓五十錢と頭に二十丁高に寄付大阪跡八十四錢より九圓〇一錢と反撥を入れて人氣沸騰し五節は之に先三十三圓七十八錢と前高値を上廻りたるが政府持米六萬石の安值賣出しと云ふ報に大阪の八圓四十三錢まで押したる結果は三十三圓九十五錢と亂調を入れて買方の利喰ひを喚び六節二十一錢先三十二圓四十錢と崩れて大引

後場崩る

大阪後寄卅八圓三十二錢の移りに先三十三圓〇一錢と六丁高に寄付第安を入れ四節三圓臺を割り大阪引八圓四十三錢を入れて中三十三圓八十錢先三十二圓四十錢と崩れて大引

仁川期米 福

調節策と强弱

既報の如く政府は來る十五日より無制限に外米の拂下け實行の筈にて本日の情報によると又た近く大阪に於て内地米六萬石の拂下ぐべく内定したる由なるか之れに對する弱氣の觀測は新米時の四十圓臺は於ご既に當も見ざる高値である政府の調節方針は餘りにも價格にありと觀るが至當なれは若し此の上相場が高値に逼ばむか政府は續々手を粹へ品を替へ調節策を講ずる事は疑ひなき處なれば最早上値の望みは薄いと云つて居る然し强氣側では政府の調節影響は本の一時的のもので既往を顧みても施設の都度失敗に終つて居るのだから見ても市場の人氣が之れある爲め益買氣を旺盛ならしめ昨今の如く季節柄先安見越しの盛んなる時代には一層寶物加重して買方は自縄自縛の窮境に陷る

拂下けに奔落

今朝は三十九圓臺に復せしも引際一變三十八圓十六錢と百丁近くの奔落に打歩たか之れは別項政府米拂下けの内定により東京名古屋神戶筋より優勢に賣物を注ぎたると買方の急遽利喰ひをし總殘したる爲めにて後場は途に八圓臺を割るに至つた

賣慕ひは禁物

目先天井打ちの光景を演じた相場も高値から百丁押しと云ふ所で再び直り足に向き今前場の當所が前の高値を上廻ると云ふ商勢振りであつた依然人氣が賣慕ふのと一面肝心の正米が定期のドけ足に添はず上足には遙早く追隨すると云ふ現實の事情に支配されて居るからで相場と云ふ奴は常に人氣作用に依て動かされ易いし殊に新米の出盛りは先安見越しの一方に偏する爲め頂の高値を現す時代は必ず新米時に限られて居る此意味に於いて現在の如く正米より何百丁の下鞘を物ともせず賣慕ふ間は下げたくても容易に下げられず全くの局面轉換は今少し買人氣か熱狂化して來ないと望め無いかも知れないと云ふ向もある

祭禮休會

仁川米豆取引所は來る十一日仁川神社の祭禮に付當日は例によつて休會する事に決した

米界餘聞

今度は確かに天井と睨むで猶豫的に賣込めは意地惡く逆にヨコ〳〵頭を持ち上げて來る▲而かも其の上げ歩調が倶楽で首を縮める様にヂリ〳〵とやつて來るのだから堪らない◇こりゃ一體何うなるんだい◇今度の當りは大將と云はれて居る大阪の筋先は新米が出揃ふても鮮米が凶作であるから例年の如き移入は覺束無い十二月は酒米の買入期でもありおまけに古米の品カスレで新米の早喰いは必定であるから正米崩れなんかは到底當にせられないとて前途押目買ひの態度を改めないとかゝ頭に角値の高まるに隨ふて人氣が賣慕ふて來るのが常であり又た人の行く裏に道あり花の山で得てして反對を辿たがる癖もあり或は今一段高値に持つて行くかも知れない▲然し此の不景氣に四十八圓から五十圓近くの米を喰はされては堪つたものでない

當限	入	三千八百五十石
中限	渡	三千八百四十石
先限		一萬五千四百石
取組高	當限	十二萬三千七百石
出來高		九六五〇〇〇石
累計		

節	〇十日前場 當限	中限	先限
寄	三・八〇	三・七〇	三・八〇
二	…	…	…
三	…	…	…
四	…	…	…
五	…	…	…
六	…	…	…

京城穀物

正米現物

新米氣分の懸念はありながらも現在の品カスレと限先の一段高を期待して手持筋は氣迷ひ持し且つ精米筋は各自久しく買控へ掛句ま下で必需口は勢ひ高値に釣られて買望むと云ふ狀態なるも内地不引合ひの上季節柄にもあり餘分の買置きは絕對に避け居れば荷動き頗る不活潑にて時には金融上の賣急ぎ物もあり相場は三等合格古米三十九圓四十錢三等三十八圓同新米三十九圓三十七圓五十錢新米三十八圓五十錢見當の持合ひ唱へなるも新米は幾分底弱に軟味を帶びて來た譯である

大豆

昨報事情の如くにて安値は容易に見當らず双方晩合ひの狀態にて相場は龍山古三等二十一圓二十錢新二十圓十四錢處の唱へである

海外經濟電報（十日入電）

倫敦銀塊	三六片十六分ノ一
米棉	九十錢安
印棉	二圓二十錢安
英米爲替	四弗四八仙八分ノ七
スチール	一〇八弗丁度
アナゴンダ	三六弗八分ノ二

大阪三品

	十日前場寄付	前場大引
十月限	三四・二〇	三四・六〇
十一月限	二三・二〇	三三・六〇
十二月限	三五・一〇	三四・六〇
一月限	三六・九〇	三六・四〇
二月限	三五・二〇	三五・三〇
三月限	三六・〇〇	三六・一〇
四月限	三七・〇〇	三七・二〇

	十日後場寄付	後場大引
十月限	三四・五〇	三四・六〇
十一月限	三三・六〇	三三・四〇
十二月限	三五・八〇	三五・一〇
一月限	三六・二〇	三六・三〇
二月限	三五・九〇	三五・五〇
三月限	三六・〇〇	三六・四〇
四月限	三七・四〇	三七・一〇

桑名期米

	十日前場	十日後場
當限	寄付 …	寄付 …
中限	…	…
先限	止め …	止め …

下關期米

	〇十日前場	十日後場
寄付	三七・八〇	三七・一九
止め	三七・一〇	三六・七一

神戸期米

寄	三八・七〇	三八・九〇
二節	三八・七四	三八・三二
三節	九・〇〇	…
四節	九・〇〇	…
五節	九・八〇	…
六節	八・〇一	…
七節	八・八九	…
八節	…	…
九節	…	…
十節	…	…

大阪期米

	十日前場先限	十日後場
寄	四〇・七九	四〇・八五
止め	四〇・六九	四〇・五九
寄	三九・三〇	三九・一四
止め	三八・九四	三八・九二
寄	三八・七四	三八・三〇
二節	…	…
三節	八・七三	…
四節	八・〇四	…
五節	九・〇〇	…

東京期米

	十日前場	十日後場
寄	三九・七九	三九・一九
二節	四〇・七八	三九・一七
三節	四〇・八八	三九・二〇
四節	〇・〇一	三九・二〇
五節	三九・一七	三九・二〇
六節	三九・六七	三九・〇一
七節	三九・二一	三九・〇二
八節	…	…

鎭南浦正米

十一月末限三十四圓七十錢出來高四千石

大邱正米

一番十一月末限三十四圓五十錢よ六番十錢▲二番三十四圓七十錢十四圓〇▲三番十一月末限より十一月末限二十錢四十錢來高三萬八千三百石▲現物出來高二十錢

群山正米

物理改良都四十二圓七十錢神力四十二圓〇錢十一月中限三十五圓三十錢十一月末限三十四圓七十錢より二十八錢出來高二萬二千五百石

釜山正米

現物改良都四十二圓五十錢神力四十二圓十一月末限三十六圓より五十錢出來高一萬石

仁川正米

丸キ四等四十圓七十錢地搗玄米三十七圓五十錢見當なるも双方氣迷ひにて取引閑散である

各店の俵合せ

銘柄	當限賣方	買方
九玉	一〇〇	二九〇
⊕	一一〇〇	九〇〇
⊕	九〇〇	…
大	九〇〇	…
⊕	二〇〇	六六〇〇
中	四〇〇	一五〇〇
金玉	一〇〇〇	二〇〇〇
先	四八〇〇	九二〇〇
④	三八〇〇	五五〇〇
⑦	三二〇〇	七〇〇〇
丸米	一五〇〇	…
丸平	一七〇〇	…
大坂	三二〇〇	…
⊕	二〇〇〇	…

仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 商賣御案内申上候 仁川海岸通三丁目 電話長六〇番

愛婦の弔慰

中（大田）…救金を募集し罹災民に贈るべく計畫中…（馬山電報）

米國航空船

サンチエゴに向ふ 【サクラメント州サンチエゴ九日發】…

五十枚 勸信三百枚千四百五十枚の乘替商内が行はれたが之れを前回の分に比較すると銘柄に於て三種、乘替玉に於て三百十枚と何れも減少して居るのは受渡しに依つて新規買が更に行はれないことは既に取組んだものが明かで此分で行くと現在でさへ除外されて居る長期取引は場外買取引は相當に行はれて居るに拘はらず全然之れを利用するものがなくなり結局公共機關たる權威と實質を失ふに至りはしないかと深憂されて居る從つて市場の之れに對する施策は最も急を要する問題であると論議されて居る

公設市場賣揚

九月中公設市場賣揚高は明治町一萬八千五百八十一圓八十八錢花園町一萬一千八百四十八圓前月より一萬圓減少

筑前琵琶會

筑前琵琶會…七周年記念演奏會…

肺患者に告ぐ

抵抗力を養ひ根絶を計るには 滋養大関 次亞燐のむが一番です すぐ試して見ると其の日から効果が現はれる

價 壹圓 壹圓七拾錢 貳圓五拾錢 四圓三拾錢

◎賣捌は各藥店に

本舗 大阪道修町 調劑師 小西久兵衛

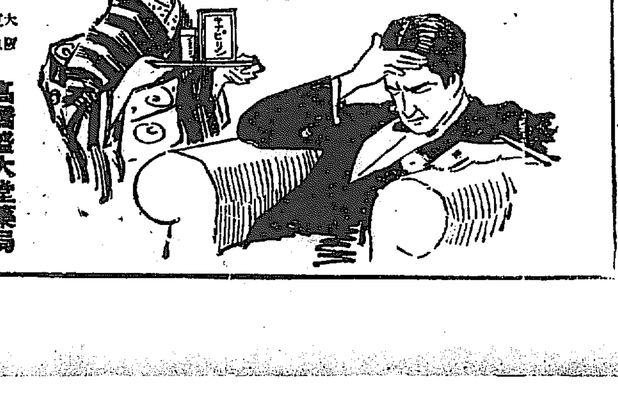
ナピリン 特色

用量少なく一効めは確か一胃腸に無害

價 廿錢 卅錢 五十錢 壹圓

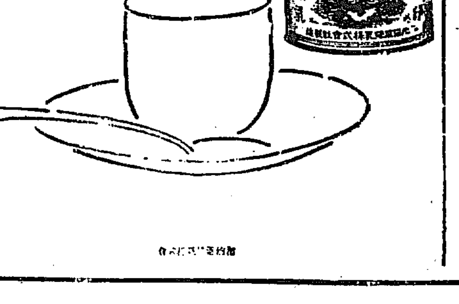
各藥店にあり

大阪 東京 高橋盛大堂藥局



クマミルク

Pより！へ
誤解より眞理へ
舶來より國産へ
名聞より實質へ



月收 貳百圓以上

少資本でタレデモ出來る事實の日用文房具の新販賣法說明書三錢要 名古屋市中區大池町五丁目廿四番地 萬年社

▲珍寫眞目錄 見本入用の方は切手五拾錢送れ 大阪市南區坂町四〇 中野商

釜山鎭、馬山本町 原田酒造場 發賣元 釜山南濱町 電話 一四二番

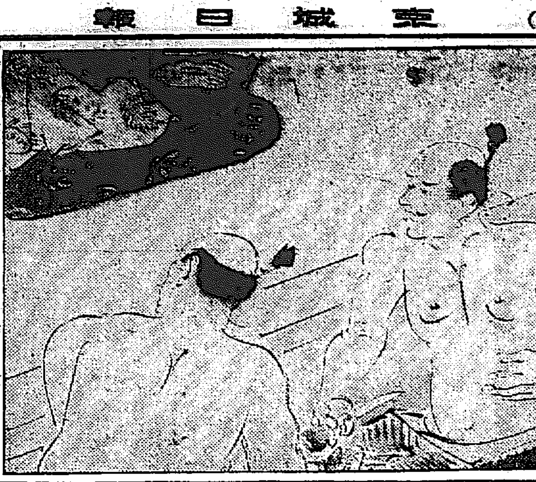
通俗太閤記

六百六回

松林伯知講演 加藤由太郎速記

専文殿で刀を前に引寄せて腹を窺げ、二三つ撫て見せるのだ。必ず其時には、待てと仰しやるに相違ない、貴士の魁は余がいたすと云つて必ず君が先にお腹を召すに相違ない、後で我々兩人は御供へて相果てまする、それでは御仕舞になると云つて片つ端から承諾を承認して了ふのだ 平『成る程巧い介錯の役を躊躇て呉れば可いかな、其役さへ皆々が承知れば此方のものだから……』 彦『それは大丈夫承知るやうに仕向ける 平『若し承知られないと皆々が、先に腹を切らなければならん、此奴は餘程重大な仕事だ 彦『ナニ大丈夫だ、其處は獨斷專行で、拙者が巧くやつて見せる 平『さうか、むやア何分頼む……』と愛に懸河兩人が申合せをいたしましたは、憎んでも飽足らぬ奴でございます、されば兩人に於ては時刻を見計らつて、畏れ多くも信孝公の御居間へ駈け込んで参りました、信孝公は今繼氏に倣つて切りに經文を讀んで在らせらる 信『申上げます 平『何だや 平『どうも世の中に憎むべきは筑前守秀吉でございます、昨今村内の様子如何にと心得、吾々共兩人一應巡檢をいたしました所、容易ならざる事でございます、もう既に君が落ち延び玉ひたる事を探聞を遂げましたものと見えて、丹羽五郎左衛門長秀、蜂須賀彦右衛門等の面々を從へ秀吉手勢の大兵を以て此處をいたした様子にて、村人の騒動一方なりませぬ 信『何ぢや、秀吉が大兵を……ウム……』と仰しやると經文を閉ぢて机を彼方に押遣り、固より思慮深からぬ御學問の如く

信『秀吉此方に進發をいたしたか…… 平『ヘエ 何でも六千餘人と云ふことでござるが、如何いたしたもので』 傍らに控へて居りました峰信濃守 峰『ウム、其方共兩人村内を見廻り敵の進軍を聞き知つたか 平『ハイ、噂ばかりでは不可ぬと存じ、倶も進んで取調べます處確に大軍を以て秀吉押寄するに相違ござりませぬ』と云ふのを聞いて信濃守も只呆然として居ります、其他の御家臣の方々もこれまた眉を顰めて憂慮に堪へぬ様子、一座白け渡つて相見えました、然る處に信孝卿御子息織田新八郎信包それへ進み出で玉ひ 新『父上に申上げます、唯今兩人の注進よりも聞方もなき事ではござるまいと存ずるが、此上は如何遊ばす思召にござりまするや』 信孝公 御眼を荒らげ玉ひ 信『何を猶豫いたすべき、身分賤しき秀吉、彼等のために大軍を差向けられ、萬一生捕りなどに相成りなば此上もなき恥辱なり、予は此場に於て生害をいたすの覺悟なり、死を猶豫して萬一死遁れては恥、覺悟いたして居るぞ』 其時に蜂右衛門 彦『就ては願ひ奉ります、迚も此處に於て防戦仕るとも迚も及ばざることゝ仰せの如く御生害こそ然るべきかと存じ奉る、吾々共兩人冥土の御供を仕りたう存じまする、去らば御免……』と云ふより早く一刀をギラリ〳〵と抜いたる事にして、兩人腹を切らうと云ふ狂言をやつた、信孝と云ふ方が愛で狂言をやるのか又は眞忠の逝つて切腹をしやうとするのか、無論氣が付くやうなら今日のやうな有様には成りませぬ 信『ヤレ待て兩人余に先立つて切腹をいたさうとは何事なるぞ、先づ信孝此處に於て切腹をいたすに依つて介錯をいたせ、兩士の供を申付ける 彦『畏まり奉ります』 信『二回の籌用意に及べ』 信濃守それ、進み 峰『先づ暫く御猶豫遊ばせ、成る程彼等兩人の申する通り一大事の際に候へ共、唯一氣に御生害遊ばしても詮なき事、今暫く敵の様子を探ねたる上にて御生害あるも遅からざる事、少しお控へ下し置かれたい』 兩人は愕然とした。



寫眞は河原へ

京城旭町一丁目 すつぽん御料理 たま家 電話本局二六四〇番

江戸味 蒲焼 川長

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

師團設置委員東上

【新義州】新義州の師團設置期成會では目的貫徹の爲め東上委員を選定中であつたが此程決定し代表者に加藤鉄治郎、多田榮吉兩氏が特に支部代表として江界から阿野秀吉氏選出されて行を共にする事となつた因に多田氏は都合に依つては八日出發大阪にて加藤阿野兩氏に落合ふ事になつてゐる

尾崎氏講演

新義州鴨江日報社では來鮮中の尾崎行雄氏を招聘し九日夜新義州小學校講堂に於て政談講演會を開催した【新義州】

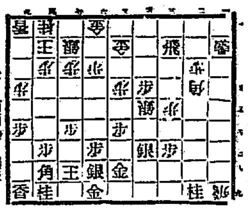
將棋新手合（四）

於千葉市南道場七七六 南呂木將棋所

香落△初段 牧野寅吉（千葉）
▲ 間宮純一（大仁）

圖は前號指了迄の局面

▲持駒 間宮氏 桂歩三



牧野氏持駒 歩

△四三歩ナル▲同金△四六歩▲三四銀△五五歩▲二九飛ナル△五四歩▲五二歩△二二角ナル▲三六歩△同歩▲四五歩△五五馬▲六二桂△六六桂▲四六歩（以下次號）

十月十二日

（舊暦九月十四日）▲日曜 ▲六白 ▲戊亥 ▲甲子 ▲佛滅 ▲滿 ▲虚宿

▼六白△動もすると物事の喰ひ違ひ易き日△金談は凶△西と北と南が吉
▼七赤▲出世の端緒を得る日△質直にして進んで有利△西と北と南が吉
▼八白▲諸事隠祕にして處分に當る日△求職談は大吉△東と北と丙が吉
▼九紫▲調子に乗り過ぎると不覺をとる日△控へ内に守つて安全△東が吉
▼一白▲願ひ事は成就する日△移轉開業等も吉△東と坤が吉
▼二黒▲前後に氣を配つて進む時は存外に成功するの日△艮と西が吉
▼三碧▲不用意にして思はぬ失敗を招く日△世話事物事△南と東と壬が吉
▼四緑▲無駄骨を折る日△難しき話は不利なり△物に拘泥せず△南と坤が吉
▼五黄▲勇氣に充ち大いに敵を挫く日△金談入學等吉△艮と北と西が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時卅分

十日 朝、徳壽丸 夕、昌慶丸
十一日 朝、徳壽丸 夕、景福丸
十二日 朝、昌慶丸 夕、徳壽丸

英國政界

流言蜚語

…する能はず各政黨共作戰上極力…總選擧を行つてゐるが…

…を從へ…巡廻の後に…十日午前…龍山、東大門、鐘路の順序で巡視する筈であると

電報料を減少

…少である 和文電報 二、七〇五、八五九 歐文電報 三五七、九九五…

對外小包増加

―昨年中状況―

…比し約四分の増加を来せり各地別の…左の如し

特産出廻激増

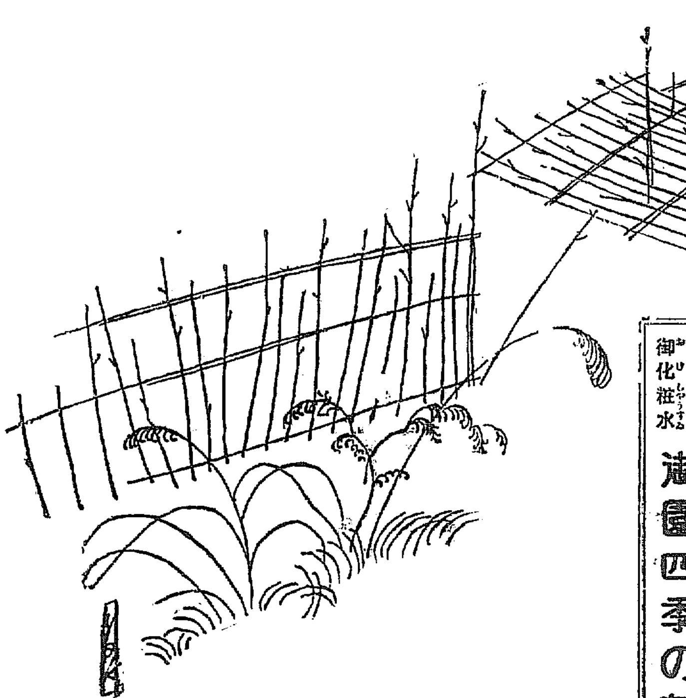
「今年は約三萬餘噸の増加である」と云はれてゐる…

…は一ケ月早くなり…

…作柄は大體平年作であるが品質は良好であるので市價の手合…

高氣壓は黄海から朝鮮に掛かり本邦も又氣壓が高方だがその傾斜は…

御料 御園白粉



お化粧の秘訣として……

美しいお化粧を遊ばすには、平常から地肌をよく整へて置くのが必要で御座います。それには御化粧水、御園四季の花を朝に夕におつけになれば、之れから風の吹き荒む時でも、決して皮膚を荒らさず、自然の色艶を増して樂々と美事なお化粧が出來るので御座います

あれとめ御化粧水 御園四季の花

香料御園白粉本舗 伊東胡蝶園
御料御園白粉發賣元 丸見屋商店

四五三

品質本位 花王石鹸

時代の審判を經て純良無比廉價第一の御信用を忝うする……

は更に如何にして江湖各位の御滿足を頂き得るかに日夜苦心しつゝあります 一切の虚飾を去りたる實質に對して各位の投ぜらるゝ値が決定的廉價なる事は左記の事實により容易に御諒解下さる事と信じます

花王石鹸の ―光榮―

陸軍省 海軍省 鐵道省 東京帝國大學醫學部 京都帝國大學醫學部 九州帝國大學醫學部 東北帝國大學醫學部 全國各醫科大學

陸軍々醫學校 陸軍各師團、聯隊 陸軍各學校 各陸軍衛戍病院 陸軍衛生材料廠 海軍各鎭守府 海軍各艦隊 各鎭守府海軍病院

海軍各學校 日本赤十字社病院 南満洲鐵道會社病院 日本郵船株式會社 大阪商船株式會社 三菱造船所 川崎造船所 各府縣立病院 御用

合資會社 長瀨商會

醫學博士 古城憲治 賛化病院 京城明治町一丁目 電話二四一番 内科 小兒科 入院隨意 施療す 毎日五名を限る

●頭痛といへば！一も二もなく ノーシン

をタッタ一服のみなさい醫學博士森田資孝先生推奬ののむスグキク頭痛藥にして……

頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤした時などスグ爽快となる◆全國藥店に有●

髪をしなやかに美しく黒々と艶を出しふけを去りふさくとして心地よく ジャスミンローズの香りは舶來香水以上 貴婦人紳士の御愛用せらるゝ佳品なり

オシドリ椿香油

本舗 東京 井上太兵衛

歯の爲に一番よい クラブ歯磨

厨川白村集

豫約募集

内容見本 申込次第贈呈

豫約申込 十月三十一日限

精選されたる全集

□内容□□□

第一巻 文學論 上
第二巻 文學論 下
第三巻 文藝評論
第四巻 エッセイと文明批評
第五巻 戀愛觀と宗教觀
第六巻 印象記翻譯及雜纂

一代の才人白村厨川の全集成る。彼が惜しまれし死は、日本に於ける一等星を失はしめた。彼が透徹せる頭腦と自ら偽らざる感情と純眞なる良心は自由人として怖れなき虹を論壇に吹きかけた。彼は恐怖を知らぬエッセイイストであつた。色々の意味に於て解放者がありとすれば、白村厨川は日本娘の爲に戀愛を解放したと云ひ得よう。彼は性慾を越えて魂の自由を說いた。彼は偽らざる愛を民衆に教へた。その爲に彼は誤解せられた。然し彼は魂として高く民衆と傳統の上に出てゐたのだ。彼は解放者であつたのだ。彼は自由人であつた。そして彼の麗筆は何人も追從を許さぬ光輝を持つて居る。その光芒は時の經つと共に盆輝く。大正の天才を思ふもの彼を必ず思ひ出すであらう。彼は今や永遠の位置を保つ。彼は我等を教へ、我等の蒙を啓く。彼は最も人間らしい預言者の一人である。日本の嘗て生産し得た最も美しき批評家として我等は今や彼を憶出す。彼の全靈はその論集の中に踊る。彼は今や永遠に屬す。

賀川豊彦

豫約規定
▽全六巻豫約者のみに頒つ
▽十三年十二月より毎月一冊宛刊行▽菊判總布裝天金毎卷コロタイプ版入▽十月末日迄に豫約金四圓五十錢を添へお申込のこと（最終會費に充當）
▽毎月拂四圓五十錢（計廿七圓）
▽一時拂廿五圓（送料全額添）
▽送料 市内十二錢 内地廿七錢 鮮・臺・樺・滿 五十五錢

發行所 東京銀座通・新橋・福永書店内 厨川白村集刊行會

申込所 東京・芝・愛宕下町 振替東京八四〇二 改造社
東京・銀座通・新橋 振替東京四〇四六六 福永書店

▼取次・全國各書店にて▲

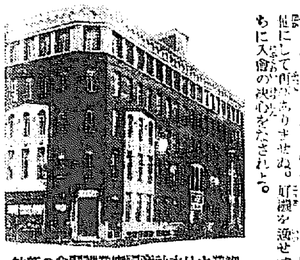
新築記念・新會員大募集の實業講習錄

實業青年の成功法

小學校卒業生諸君！實業界に出て立身出世しやうと思ふならば、さうしたらよいか——と云ふと

『甲種商業學校と同等科目を僅一箇年で完全に通信教授する帝國實業講習會に入會勉強するがよい。』

新築記念



實業之日本社並帝國實業講習會の新館

▼高さ一八十八尺 ▼建坪一千五十四坪 設計者 佐藤功一博士

總裁 子爵 澁澤榮一
會長 實業之日本社社長 增田義一
（顧問技助員としては當代知名の實業家學者教育家が熱誠指導せらる）

講習廿四科目

商業通論・商業各論・經濟學・財政學・法制講話・商業簿記・銀行簿記・工業簿記・商業英語・商品學・商業地理・商業數學
珠算と暗算・店頭裝飾法・商業作文・商店實務・廣告術・商業心理學・工業常識・工場實務・實業用字・商業道德・青年の修養・科外講話

▼僅一箇年で誰でも卒業出來る
▼科目は實際的で直ぐ役に立つ
▼講師は博士や大學教授ばかり
▼講義は平易で分るまで教へる
▼會費至廉で毎月奬學金を提供
▼役員は皆當代名士で信用偉大

見本進呈

葉書に「講習錄見本入用」の七字だけ書き他の文句を記さず申込あれば即刻無代進呈す。葉書一枚で貴君の運命が開ける。

會費
▽一ヶ月分 壹圓
▽三ヶ月分 貳圓八十錢
▽六ヶ月分 五圓參十錢
▽一ヶ年分 九圓六十錢

▼東京京橋南鍋町實業之日本社内 □帝國實業講習會 振替東京四〇一六番

早稲田商業講義

新學年開始

最も信用と責任あり

第一號出づ

獨學青年は來れ

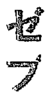
講義科目

處世諸話・商業倫理・商業通論・商業各論・工業通解・商業算術・速算法講話・商業簿記・銀行簿記・商品講話・日本商業地理・外國商業地理・經濟學講話・內地商取引・外國貿易實際・世界商業現狀・世界資源分布
小賣店經營法・小資本經營法・店頭裝飾・廣告學・商業心理講話・工場能率研究・販賣能率增進・カード式事務・實務の運び方・商業器具・商業文話・附 商用習字・英語講話・商業英語・商業英語會話・民法講話・商法講話

第一號十月十日發行 毎月二回發行
學費月額金一圓＝一年半で卒業（學課と時間の割當最有效）＝月刊附錄雜誌添附
十大特典提供
內容見本進呈
色刷附圖、雛形、口繪、插繪、ポスター圖案等豐富
入學者大會＝巡廻講演あり

政治經濟科、法律科、文學科
中學科、高等女學科 各科見本進呈

東京牛込 早稲田大學出版部 電話牛込三四五、三四六、三七四八



ゼブラ印

如是我聞

ゼブラペン

品目
1 金G ペン先
2 鐵G ペン先
3 金銀行ペン先（一號）
4 金銀行ペン先（二號）
5 鐵銀行ペン先（一號）
6 鐵銀行ペン先（二號）
7 金二重ペン先
8 丸ペン先六五九號（製圖用）
9 スクールペン先（五號）
10 金一七五號ペン先
11 鐵一七五號ペン先
12 金一八三號ペン先
13 ニューム匙（一二〇號）ペン先
14 鐵匙（一二〇號）ペン先
（右の外八種合計二十二種あり）

東京牛込 石川ペン先製作所

◎二錢郵便切手十五枚御送附次第見本取揃へ進呈す

大日本工業學會出版圖書

東京高等工業學校教官 河津七郎先生 吉田全三先生 共著
建築工事 仕様見積
菊判三百四十余頁 定價貳圓五十錢 送料拾貳錢

東京高等工業學校教授 木檜恕一先生著
和洋建築設計製圖
菊判四百余頁 定價貳圓五十錢 送料拾貳錢

東京高等工業學校教授 木檜恕一先生著
室内裝飾 家具製作圖
洋裝全二冊 定價一冊三圓 送料各拾八錢

宮城縣立工業學校教諭 石川勝志先生著 河津七郎先生校閲
實用日本家屋構造
定價壹圓二拾錢 送料拾貳錢

東京帝國大學教授工學博士 中村達太郎先生序 青森縣立工業學校長 大竹只八先生 島根縣立工業學校教諭 中村照先生 共著
新式規矩術
四六倍判百六十頁 銅版七十枚入 定價貳圓廿錢 送料十六錢

函館工業學校教諭 志賀鋼之助先生著
洋風建築構造設計圖
上、中、下、三冊 定價各壹圓廿錢 送料各拾貳錢

元早稲田大學教授米國工學士 牧野賢吾先生著
初等電氣工學
菊判全一冊 定價壹圓廿錢 送料拾貳錢

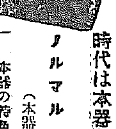
東京高等工業學校講師 吉田全三先生著
改良日本家屋構造
定價貳圓五十錢 送料拾貳錢

高砂工業株式會社技師 柳町政之助先生著
煖房ト換氣
前編 定價四圓 送料十四錢 後編 定價五圓 送料十六錢

東京高等工業學校教授 [illegible]先生著
實用工業數學
第一卷 壹圓 第二卷 壹圓 送料各八錢

東京市小石川丸山町壹番地 大日本工業學會 振替東京六一八〇〇 電話小石川一〇四〇番
神田區錦町一ノ十九 大賣捌 泰文堂

從來の千三百円か
價に一割引で賣る



時代は本器を要求せり

ノルマル金錢登錄器（本器は特約店にあり）

說明書無料呈

本器の特色

發賣元 東京芝區三田二 第六商店
朝鮮一手代理店 京城府本町貳丁目 熊平商店

柔道衣劍道衣

東京市外西巣鴨町二〇五〇 酒井一朗製作所 電話小石川二九〇六番

◎流行の畫報と講談錄

婦人と趣味 技藝 十月號 毛糸と刺繡號

流行 自己滿足の羽織 齋藤久子 ▲小唄散らしの着物（創案者より見たる）加藤松香 ▲同じく（刺繡せる人より見たる）松尾かつ子 ▲改良服の理想 歌原安二

毛糸編物 刺繡 兒童工藝 書を學ぶ人へ タッチング 洋服 趣味

東京市丸之内仲通 三號十三號館二號 技藝社 定價 一部送料三錢 電話牛込五一八九番 振東 六六三八五番

◆誰れに 苦心の發明

形速算器

敵に早く出來る

◆算盤より數倍早く出來る

◆本器は著者が多年苦心研究の結果發明完成せる圓形の算盤にして直徑四寸の圓形盤の上に一より百迄の目盛と數字があつて此數字を合す事に依つて六桁以下の加減乘除が早く出來る計算器にして本器を使用せば少しも練習せずに誰にでも

◆定價三圓の處只今なれば特價 代金は後金引換にても送る

東京市青山六丁目 振替東京二八九六九 銀行員養成所

百科辭典 ▼全廿卷合本の大著！

日用文庫

四六判七百頁の大冊

◆本書一冊あれば何でもスグ分る

前金送料十錢 代引送料廿五錢

▼世間の挨拶▼婚禮儀式と作法▼出產式と心得
▼日常百般法律顧問▼婚禮式の儀と心得▼契約書の書方
▼日常の手紙▼願書と届書▼葬式の儀と心得
▼處世三世相▼茶道と活花の心得▼和洋食の喰方
▼應急手當法▼和洋服の着方▼祝辭と演說
▼秘法秘傳集▼兵役の心得▼納稅の心得
▼新語字引以下壹千餘項目に達す
▼定價貳圓五十錢の處千部限り特價

有敎社

宴會 集會

◆どんな演說や挨拶でも即座に出來る

即席演說挨拶集

菊判五百頁

◆雄辯の秘訣

特價

有敎社

男女 美文手紙集

◆艶麗の美文
本書は美文家島山先生が心血を傾倒せる濃艶の美文にして

◆應用自由自在

特價

（前金注文は送料共九拾八錢）

東京市青山南六 振替東京七四七三番 有敎社

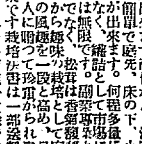
十二封度レール十哩 在庫

レール車輪鐵道用品
ボールト、ナット、リベット
丸角座金建築金物

東京松浦金庫代理店（目錄進呈）

大阪市西區本田町一丁目 山光商店 電話西二八三 振替大阪三九七七六番

素敵に儲かる 松茸の年中栽培法



西洋松茸は年中栽培が出來ます。消化がよく滋養に富み肉食の代用となります。栽培法は極く簡單で庭先、床の下、小箱の中どこへでも栽培が出來ます。

大阪市南區天王寺石ヶ辻町三三 振替大阪三三〇一三番 壽農園

一段の大奮發を
首相より更に農商兩相に要望

メソヂスト會

佛國商業委員 派日確定
【巴里九日發電】佛蘭西政府が來る

佛露問題協議

發行兼編輯人 印刷人 小川三之介

整理額が纏らず 議論百出の整理閣議
結局は藏相の腹案通りに最少限度の 一億七八千万圓とならん

【東京電報】十日の閣議は午前九時開會の豫定なりしも午前中加藤首相は大藏藏相其他と整理問題に就き懇談する所あり閣議は午後一時より首相官邸に開催された右は首相官邸に開催された右首相の說明は二三相が內閣の整理削減の誠意を諒解せず徒らに自省の主張を固執せんとするに對し藏相は整理緊縮の急務なる意見を支持し首相に對し閣僚の諒解に努力されたき旨說明したので首相自ら閣僚に對し徹底的緊縮を要說したものであるが藏相は不徹底なる數省の節約額に對し強硬論を爲し整理總額に於て一億七八千萬圓を最少限度とし居るより藏相腹案と各省の要求額とに相當の開きあり之が妥協が閣議の大問題として議論百出し容易に纏まらない模樣で此上は最も緊要味を示して居るが首相の斡旋に依り大藏藏相の主張する最少限度たる一億七千萬圓程度に落付くものと見られて居るが十日中に政府は困難なる模樣である尚藏相は此整理の難局に立ちて意見を提出し財政整理の責任に對し各省案に對する案を提げて閣議に臨み初期の整理總出額の節減に努め居るより結局は何等の障碍を來す事なく圓滿に解決される機運となつて來た

整理案の決定近し
政府側では今一回の閣議で全部終了せんと樂觀す

【東京電報】十日の閣議で財政整理に關する論議を爲したが閣議前首相から各大臣に諮問を試みた結果各相とも夫々藏相の主張に對し讓歩をなすものあり大藏省の主張と各大臣の希望と漸次一致して來たさうで政府側では今一回の閣議で全部終了するだらうと樂觀してゐる尚十日中に大藏省で數字の集計が終了せば十一日午後にも閣議を開き最後の決定をなす筈である到底困難で如きも斯かる場合であるから一般整理の方面に於て審議する旨說明を披瀝した模樣である

政友會幹部會

【東京電報】政友會では九日午前九時本部に臨時幹部會を開き望月顧問より原前總裁三周忌に際し盛岡及び東京にて法要を營むこと此他國に前總裁銅像建設の議を提出會員一致にて贊成したる後政務に付き報告講查があつた

本黨最高幹部會

【東京電報】政友本黨では十三日最高幹部會を開き選擧法改正問題對支問題其他に關し協議を遂げるとの事である

補助艦の建造繰延
を海相承諾か

【東京電報】財部海相は十日午後零時半加藤首相と會見し補助艦建造繰延べは國防上差支なき旨を述べた

爆彈投下に對する 張氏の逆捻ぢ的回答
北京の治安を望まば直軍の 大本營を城外に置かしめよ

【東京電報】北京外交團より張作霖氏に爆彈投下に就き抗議を爲した際八日首席英國公使に回答があつたので外交團は更に何等かの手段を講ぜんとしてゐる右回答の要旨は張作霖氏は公使團の抗議に注意を拂ひ外人の生命財產保護に就ては外交團の勸告に副ふべく努力するが北京の治安を望まば寧ろ直軍の大本營を城外に置かしめよ尚歷史的建築物云々は誤解外交團が直隷派を援助するもの、嫌ひではないかと

直軍死傷者多し
敗走兵の中に米國將校あり

【奉天十日發電】十日公報に依れば山海關に於ける直軍敗退の動機は六日來の奉軍の猛烈なる砲擊に遂に退却した據點九ヶ所以北の陣地を奉軍の爲め占領されたので遂に退却の止むなきに至つた直軍左翼陣地に於ける砲彈多數落下し損害多大である直軍第一軍司令部は十數個の貨車に四百餘名の兵士と共に後射砲及び機關銃を積み秦皇島に到着し司令部を開設したるに次いで山海關方面よりの敗兵が到着した敗殘の直軍の死傷者は數千名に達したものの如く同地日本人の目擊したもののみでも一千百名に達し錦州秦皇島に敗走し來つた直軍中には數名の米國人將校あり彼等は支那服を纏ひ現に支那人の見出した丈けでも三名あり彼等米兵は同地守備の日本兵に淚がましい行動をなした

肉彈戰で
奉軍山海關占領

【奉天電報】山海關占領に關する奉軍の被害程度は未だ發表されないが十日當地に著した多數の負傷者の狀態より見れば實に慘憺たる肉彈戰の大犧牲を拂つたものらしく之に就き敵陣地に難攻不落の險ある山海關が斯く速かに陷落したのは旅順攻擊に於ける日本の戰法をやつたもので肉彈戰の結果である從つて三千五百名の死傷あるは當然のことである

上海に危險迫る
江軍が進擊せば寡兵の浙軍は 上海に退却するより外はない

【上海十日發電】松江占領と共に上海は漸次危險に陷らんとする形勢であるが司方面にある福建江蘇軍の實力は約四個聯隊にして之に對する浙江軍は三個聯隊に過ぎないから若し江蘇軍が一氣に追擊を敢行せば浙江軍は漸次上海に退却するより外なかるべく浙江軍は十日來極力防戰に努め居れる模樣である、江蘇軍は浙軍の補給困難なる狀態なれば急速に上海に進出はできまいが此の方面に追擊を強行すると同時に黃渡方面の同軍と相呼應して攻擊に出づるとすれば浙江軍は非常なる苦境に陷るべきも目下黃渡方面に於ける江蘇軍が攻擊に出づべしとも見えず要するに今日の江蘇軍の作戰如何により局面に變化を來すであらう

吳佩孚氏
自ら戰線に立つ

【北京十日發電】吳佩孚氏は十日出陣する事となつた

滿蒙利權聲明
外相に一任す

【東京電報】帝國政府は滿蒙の利權擁護の爲に更に聲明書を發する筈であるが其時期方法手段に付いては外相に一任となつてゐるから外務省にて適當の時機を見て發するとの事である

盛大に行はれた 咸鏡線試乘式
十分に同線を利用して飽まで 各地の發展を期せられたいと 齋藤總督挨拶を述ぶ

【吉州にて高須賀特派員發電】咸鏡線試乘式は豫定の如く總督を迎へて十日午前咸北城津驛頭に於て花々しく擧行された之より先城津市街は美々しく飾られ更に驛頭なる式場は天幕並に提燈を張り廻し其中に卓子を並べ用意萬端整頓され時を待つた總督は定刻となるや安藤鐵道局長中野同工務課長等の案內に依り總督臨場之に續いて朝野の有志來賓續々式場に詰かけ此日の參會二百と註せられた斯て豫定の如く式は開始せられ先づ安藤鐵道局長は大要左の如き挨拶をなした

『我て工事中であつた咸鏡線中部及び南北部の一部百十一哩餘の線路竣工し明十一日を以て運輸營業を開始するに就き本日總督閣下を首め皆樣に御試乘を乞ひたることは私の深く光榮とするところである 本咸鏡線は去る大正三年起工され全延長三百九十哩餘の線路であるが其中今回の分を合せ既に二百九十哩餘を開通し殘り百餘哩が即ち未開通に屬する御承知の如く今回の開通區間は中途切れ〳〵になつて居る關係上折角線路は出來上つても之が利用の點に就て甚だ遺憾の點が免れなかつたのであるが偶々道當局の斡旋により計畫された中間區間を連絡する自動車を連帶運輸の下に相互の連絡を計ることになつたのは非常に好都合である 斯樣な次第で勿論不完全ではあるが兎に角年來の懸案であつた北鮮方面との陸上交通の便が開かれ同地方との距離が著しく短縮されたことは同慶に堪へない本線の開通に對し從來盡力の御方々に對し厚く御禮を申上げ更に一層の御指導と御援助を賜はりたい』

と續いて鐵道の健康を祝して一同乾杯し終つて總督は左の如き挨拶をなした

『本日は咸鏡線の試乘式を行ふに方り其式場に參加の機會を與へられたことを喜ぶ多年懸案中の此の咸鏡線は一日も早く其全通を見たいと願つてゐたのであるが如何にせん刻下の財政が公債打切となり其目的を今日尙達し能はざるは甚だ遺憾である併し一部づゝの三つに分れて運輸し其間を自動車で連絡し兎も角も咸鏡線の連絡を見たのは非常に結構である唯之れを充分に利用し皆樣の御盡力に依り此線をして奧地に充分效果あらしめねばならぬことが必要である抑も此線の一部開通に連絡とおふことは非常に苦心し非常に遣繰りを行ひ漸く之までに漕ぎ附けたのであつて本年の如き僅か一千萬圓の金を以て之れまでにすることに於ては一方ならぬ努力があつたのである 此地の港灣の如き此の一千萬圓の中でやらねばならぬので此の一千萬圓の金を有利にする爲めには一層築港も道路も止めると云ふことになり遂に此地の港灣も中止した斯くて咸鏡線にのみ全力を注いだもので土木部の如きも非常に困つたのであるが之等全部を犧牲にした而して漸く此線が出來た譯であるから此意味に於て此線が無効となつては態々の犧牲も努力も水泡である故に十分之れを利用し飽迄各地の發展を期せねばならぬ之れには一に皆樣の御後援と努力が無くてはならぬから是非共皆樣の御盡力を希望して止まないのである』

と述べそれより一同乾杯して午後一時大盛會裡に式を閉ぢた此日の主なる來賓は總督一行の外咸北管內兩知事警察部長新田技師甘蔗事務官其他記錄局各課長等であつた

各地官民試乘

【清津特電】咸鏡鐵道北部線新區城津朱乙間開通試乘式は十日擧行され清津出張所より招待された總督並城津南鐵城の各地の官民有志百數十名は午前八時半清津驛の臨時列車にて先づ朱乙に向ひそれより新區域に入り龍城龍耳聯隊等の各驛を觀察しつゝ十二時同驛返し列車中にて折詰の饗應あり四時清津着列車にて散會した尙本日午後六時朝鮮館で成津より驛路を執り朱乙に入る筈で官民の多くは朱乙に止まり總督を迎ふることゝなつた

山本伯御召と政界
所謂薩派は日を經るに伴れ 何事か陰謀を試みん

【東京電報】九日攝政殿下の御召は何等政治的の意味を含まれてゐないが山本伯を取捲く所謂薩派は二六時中政治的陰謀を目論み加ふるに今や現內閣の影薄しと爲し策士は暗中飛躍に沒頭し或は山本伯を三起せしむるとか後藤子爵を擁くとか政界の裏面を縱横しつゝあり山本伯御召の一條は日を經るにつれて種々なる政界消息の劇作用を起すであらうと觀らる

上院改革に關する 某大官の言に研究會憤慨す
園公の諒解を得たから政府 自ら調査すると漏したので

【東京電報】過般西園寺公と加藤首相との會見の際園公は貴族院改革につき圓滿なる諒解を與へたから政府は貴族院の自發的改革を待たず自ら之を調查するとの口吻を某大官が漏らしたと云ふので研究會幹部は少からず憤慨し諸に同會某最高幹部から今明日中某大官に嚴談すると云ふ

助役就任は斷つた
暫くは靜養すると 丸山鶴吉氏語る

【京城支局特電】挂冠して間もなき前警務局長の丸山鶴吉氏が今度東京市の助役を承諾したとかせないとか頻りに傳へらるゝ折柄記者はその眞否を確かむ可く郊外雜谷の同氏宅を訪ぬれば旅裝を解いたばかりの雜然たる取込みにも拘らず快く記者を引見して左の如く語つた

京城を引揚げてから途中東萊に三滯留島に一泊して桃山に參拜して京都の旅舍に立寄つた際後藤新平子から至急旅程を早めて東京に來て呉れとの招電を受けたので京都にも參らず漸く八日午前東京驛に着するや直に麻布の後藤子邸を訪問し中村是公氏も同席であつた後藤子から今回東京市の助役に推戴したい旨を語り是非共承諾を乞ふとの要請であつた、初めてこのとき自分は招電の意味も知つたやうな譯であつた、勿論自分は朝鮮を退官したときの主張もあることだし當分は心身の靜養を欲する爲に總督府の總務局長官をも辭した次第であるから今度の職についても言下に拒絕する意思であつた然し先輩に對する禮儀もあるから一應熟考の上回答すべき旨を約して退去した、改めて九日午前後藤子並に中村氏に對して夫々拒絕の旨を返答したのである暫らくは靜養したいと思ふのみだ

牧野宮相を狙ふ怪漢
警官に眼潰しを喰はせ逃走 浪人團の一味らしい

[illegible]官に眼潰しを喰はせ逃走した、[illegible]町[illegible]點に[illegible]の旨を[illegible]知し八方右怪漢の行方を[illegible]あるが探知する所に依れば牧野[illegible]り失敗[illegible]の[illegible]浦[illegible]子に[illegible]任の[illegible]沙汰あるや[illegible]加へし一部の浪人團には[illegible]の[illegible]事件に關し時の山本首相以[illegible]あると[illegible]職を勸告し若し拒絕するが如き事あれば或る種の不穩行動に出づべしとの計畫あり盛んに暗中飛躍を試みて居ることが判明

螢雪會の 學生寄宿舍

[illegible]の隣接地に寄宿舍を建設し之れが[illegible]經費の不足を告げ各方面に對し同情金の募集に奔走し又[illegible]休業の暇を利用し[illegible]今般[illegible]規則の改正や役員の改選を行ひ[illegible]十一時[illegible]

新領土補給金を
大藏省は五割削減を唱へ 新領土當局は二割說主張

【東京電報】一般會計から臺灣を除く各新領土に出して居る補給金は二千三百二萬三千圓で朝鮮總督府に對する分は千五百十二萬三千圓であるが財政整理の結果大藏省は五割減を唱へ新領土當局は二割說を主張して居るも結局は互讓により圓滿解決しやう

京取上場株の 現在利廻り

目下京取市場に上場されつゝある株の相場、拂込、配當率より算出して其の利廻り歩合を見るに大體に於て左の通りである

銘柄	拂込	時價（十日）	配當	利廻
京取	一五、〇	三、吉	八分	[illegible]
仁取新	三、五	六、〇〇	二割	[illegible]
商銀一新	[illegible]	四、〇〇	八分	[illegible]
殖・一新	五〇、〇	五五、〇〇	八分	[illegible]
東拓新	三五、〇	四、〇〇	八分	[illegible]
京電	四〇、〇	五五、〇〇	一割二分	[illegible]
同新	三、五	一四、七〇	同	[illegible]
勸信	[illegible]	[illegible]	五分	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	六分	[illegible]
鮮銀第二新	[illegible]	[illegible]	六分	[illegible]
同第三新	[illegible]	[illegible]	同	[illegible]

證券受渡問題
朝鮮側は時期尙早を唱へ 意見の交換のみで散會す

（夕刊續き）朝鮮米別途問題に對する意見の交換は大阪夕刊所報の如く午前十二時を以て打切り午後一時より朝鮮ホテルに於て一同午餐を共にしたが、席上證券受渡問題に就て論議された大阪側の主張は現在の制度をその儘として堂島取引所に於て實施する意見であるが

朝鮮側

としては證券受渡制度其ものには同意するが現在の取引制度では目下神戶に於て實施されてゐる格付と同樣になるから今少し考究し而して實際に伴ふべく考慮を致して欲しい勿論その方法としては理想から行けば生產檢查、移出檢查を完全に遂行した上なれば申分のない事であるが目下朝鮮の現狀としては未だ一般の上から觀て生產的人爲的に總て機關の不備を聯つてゐる今日到底早急には行ひ兼ねる次第であつて所謂

贊意を 表するが時期尙早

その趣旨には贊意を表するが時期の點に於て尙早であると述べたが堂島としては別途と證券受渡とは合致したものである故に同時に斷行するかも知れないと云ふ意嚮を有してゐるらしいので安川氏は朝鮮側の主張する所にも一理がある朝鮮米の生產から移出に至る經路の研究調査が目的であるから此點も充分調査、研究を致したいと述べ更に相互の意見の交換のみで午後三時過ぎ散會した

所謂勝戰國の 名に逆上するな
反省せざれば國家の前途危し（七）
咢堂 尾崎行雄氏演說大要

唯日本の海軍も飛行機も全滅した時には初めて敵の陸軍が來襲するが然し其時は既に日本の運命が決定して居る時である。日本は食糧其他の物資を海外より求めねばならぬ國であるから海軍は食糧物資の供給を行ひ得る範圍で備ふれば宜しいのである。他日露西亞や支那が其國力を恢復せば陸軍は必要となるが兩國の恢復は一日や二日で爲し得ない事を考へねばならぬ。政治を以て職門とする私より觀れば彼の程度に遂築された國が再び取立て國らしい國に恢復するには先づ二三十年は掛る。或は恢復せずに仕舞になるかも知れぬ。假りに相當も取立て國らしい國となり段々陸軍を作るのに十七年乃至十七年を要する。我日本にして既に然りであるから況や支那露西亞の如きは大分に遅れて居る國だから更に何年を要するであらう。結局陸軍の目的たる支那露西亞が國力を恢復して相當の陸軍を整備する迄には早くて三四十年以上は掛る筈であるのに其陸軍が恐ろしいからとて今より對抗の準備を爲すのは妙である。如何に戰爭論しが宜しいとは云へ今日壯丁を作つても三十年四十年先きの國防の爲めには役に立たぬ。斯う云ふ馬鹿な事は止めたが宜しい（笑聲）對手國が作り始めたら當方でも作れば宜しい。必ず當方が一年や二年は早く出來る。此の斷定が付かぬのであるから小學校でも算術の仕方を少し教へねばならぬ（笑聲）私の主張する陸軍縮小を行へば步兵五六萬人宛の壯丁を家に歸かす事が出來るし陸軍費五千萬圓位を浮かす事が出來る。又司令府とか軍事參議官等に就ても必要ねばなるまい。是は實に妙な態度で、總理大臣でも其他の文官でも國家に功勞があるにも拘らず一生飼ひ殺すと云ふ事はせぬのに軍人に限つて飼殺すのは何故であるか文武の間に斯くの如き差別が有るべき筈でない。

又海軍に至つては毎年二億の臨時費は出來たが未だ節約の餘地がある。此金を生產的事業に振向くれば日本は何の位利益するか知れぬ位に善い事は振向かず惡い事に〳〵とやつて行つたのが日本である大戰前には獨逸が丁度左樣であつたが戰敗後是を日本が相受た。目下ヂェネバで軍備縮小の會議を開いて居るが之に熱心を入れて居るのが日本である。軍縮の必要を最も強く感じて居る日本が英國でも米國でも尙軍縮を主張して居るのに反對し、本來なら此の機會に乘じて第二のワシントン會議をも開かせる程の意氣込であつて然るべきである。何故日本は此國際會議に軍縮に邪魔を入れて居るのであるか。何故日本は國際會議に戰縮を唱へさうではないかと主張せぬか。夫れで又何處かの國との戰爭と云ふ時には點等に壓迫して居るのであるから少しも強くも[illegible]くもならぬ。更に一步を進めて、日本が現に六割の海軍を持つて居る以上凡そ三千哩の太平洋を越えて戰ふには倍の力を以てせねば勝てぬとされてゐる。ゐるから若し日本を攻めんとすれば一國丈けでは何うしても勝てぬ。二三國聯合の必要があるから先づ英米佛の三國間に戰爭を遣らぬと云ふ諒解さへあれば更に軍艦は縮小しても宜しいのである。唯巡洋艦以下の小艦艇は潜航艇や食糧物資の供給の爲に持つて居る必要はあらうが戰鬪艦丈けはお互に減らす方が利益である。現在の六割七が得か劣勢が得な點が判る。夫れを何故軍縮に反對するか豈夫國家の爲めでない。私腹を肥す爲めだと云ふ者もあるが夫れは餘りに酷である。彼等にも夫れ程の愛國心は有らう（笑聲）

京城學校組合費の 國庫補助額を削減
されては一大事と近く對策講究

京城學校組合大正十三年度總豫算收入は約九十萬圓であるが此內譯及收入は戶別割約六十萬圓、國庫補助約十一萬圓、地方補助約二萬圓、授業料約十三萬圓（小學校中等常科一箇月四十錢高等科八十錢女學校一箇月三圓、商業校同三圓、商業補習校同一圓、幼稚園同一圓五十錢）等である而して十四年度は府學務係の調査に依れば小學校に於て八學級を增すれば約一千五、六百圓の經費を要するとのとであるから八學級で約一萬二、三千圓の自然膨張を來すとは明かで十四年度は本年度の如き經營を行はば九十餘萬圓に豫算が增加する譯である然るに中央政府及總督府當局に於て行財政整理斷行に就き同組合の國庫補助額も若干減少されんと豫想されて居るので同組合當局は數名の委員を設けて本府に下岡政務總監を訪問して補助增額方の諒願を爲し總監より好意ある回答を得ずして今日に及べる處既に此問題に就ては何等の具體的回答を得て居ないが、同組合議員は九日夜七時頃から京城俱樂部に於て同問題に就き更に懇談會を開催し十二時頃散會した尙此夜の懇談會では大分議論沸騰したが結局十四年度の組合豫算編成に就き松本雅太郎、林原憲貞、成松綠の三氏を委員に選定して研究調査せしめ日近く組合會議を正式に開催すべき府尹に手續きを爲し其の會議の際に其結果への運動方法に就き協議する事になつた模樣で尙長尾府財務課長は本問題に就き次の如く語る『本問題に關して總督府よりの補助額の增減に就ては豫測は出來ないが私は本年度よりも減額される如きとはあるまいと思ふ若し減額されたとすれば經費を節減するか、戶別割（一人當平均約卅二圓）及授業料を上げるかせねばなるまいが從來小學校では學級が增す毎に二百圓宛の國庫補助があつたのであるから學級の增加するのに減額はされまいと思ふ』

直軍を庇ふ
英領事の態度

【東京電報】山海關方面に於ける直軍の敗戰頻りに傳はるや牛莊の英國領事は牛莊大石橋間滿鐵支線を中立と稱し奉軍の前進を阻む擧に出で北京公使館に提議し英國公使は在奉總領事の討議を望んだが芳澤公使は拒絕した又上海英國領事は張作霖盧永祥を逆徒と呼ぶ事を公使團に提議したが芳澤公使は之又拒絕した右は直軍の背後に英國存在を語るものである

府協議員視察

京城府協議會員は十日午前九時より府當局者案內で府內の府經營事業視察を行つたが十一日も引續き行ふ由

外國電報增加

九月中京城郵便局取扱に係る外國電報通數は發信三百二十五通着信四百五通中繼信三千九百十八通合計三千九百十八通にして之を前年同期に比すれば二割一分九厘の減少である

公會私會

◇局部長會議休會　十日の總督府定例局部長會議は不在者多きを以て休會した

◇林野調查委員會　總督府にては十五日午前九時第一會議室にて林野調查委員會を開くと

◇驛所區聯合會　釜山運輸事務所管內驛所區聯合會を釜山運輸事務所樓上にて開催する事となつたが十月會の態度に策應するものと見られてゐる

◇京鐵課長會議　十日午前十時より局長室に於て黑澤次長以下各課長集合十日會成立に對する善後策につき種々協議する所があつた

世界野球爭覇
決勝戰は十日

【東京電報】[illegible]最後の決勝は十日當地に於て行はるゝ筈である

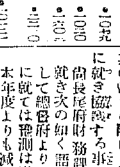
◎新らしい言葉は何でもわかる
新聞雜誌にある新語、演說や會話に使用する現代語一切を網羅す
英文大阪每日學習號編輯局編

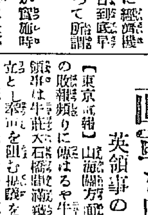
三五判四百六十頁 總布洋裝函入 定價金壹圓五拾錢 送料金拾錢

本書には メンタルテースト。エフイシエンシー。ソビエット。プロパガンダ。マーケット。インプレッション。パルチザン。マルサシズム。テーラーシステム。デモクラシー。オフセット。エンゲージ。グレート。バランス。モンロー。バルコニー。ボーイスカウト。デビスカップ。ナショナル。ダルトン式。クーポン。ポスター。スタイル。ローマンス。キュービック。ブルジョア。クラシック。クーデター。ロジック。エゼント。カーテン。グラウンド。カフェテリア。ファン其他四千餘語に平易な解說を附す。本書には英語と日本語とを併記したれば英語を少しも知らぬ人でも[illegible]

發行所 大阪市南區上本町二丁目 大阪出版社 電話東二九七五 振替大阪五八二六七

山川均著 無產階級の政治運動 四六版 定價一圓二十錢 送料十八錢
發兌 京都平野大政町 更生閣 振替大阪六九〇八三番

新尺八 調 尺八獨り學び 無代進呈

東京小石川 東京尺八學院

驚く勿れ廉價で完全
稻扱 カミドリ式

新案特許製紙も特價提供 大阪西區 帝農社

最新刊
水野成夫著 ペンギンの島
後藤朝太郎 支那趣味の話
海外研究會 本邦貿易年鑑
新井弘城著 實習用物理學
本綜堂著 綜堂廢曲集2
蜷川能夫著 小さい倫理學
小松耕輔著 世界音樂過程
小星俊治著 藝術學習指導の實際
大日本雄辯會 鶴見祐輔 大講演集
明治四十五年 大審院判決錄
京城 大阪屋號 振替京城二五七三番

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
哈爾賓 北滿ホテル 大食堂にて每夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

父司馬之助儀豫而病氣の處療養不相叶本月十日午前十一時半死去致候に付此段謹告仕候
追て十二日午後三時半自宅出棺正四時大和町淨土宗別院に於て葬儀執行可致候尙乍勝手供花の儀は御辭退申上候
大正十三年十月十日
長男 中島逸馬
親族 一同
友人 一同

時計並貴金屬 糸岐商店 仁川本町 電話長三七番

楢林博士推奬・片瀬博士鑑查
ワダカルシューム錠
婦人 殊に妊婦に對し保健上必要なるは勿論胎兒の發育を助成し諸種の障害を除き分娩時に於て出血を抑制し安產せしめ且乳量を豐富ならしむるため現時盛に勸奬せらる
發賣元 大阪道修町 和田卯助商店

戰線を縱橫に御疾驅
攝政宮大演習御統監
今年から從來の御野立所は廢止
宮内省で御召愛馬選定に苦心中

攝政宮殿下には種々の御運動御獎勵の中殊に馬術に優れさせられて玄人の域に達せられ御遊ばされてゐるもの［illegible］は御乘馬である御避暑御避寒にも三獵號や山吹號やさては最近では初緑號等の御愛馬は必ず召連れらせられ三時間位の御遠乘は決して珍しくなく又、東宮假御所の御馬場では一週三四日位二時間宛續け樣に御練習遊ばさると承はる、而して殿下には來る陸軍特別大演習には從來の御野立所を廢せられ御戰線を縱橫に御疾驅あらせられ御統監遊ばされると云ふので宮内省主馬寮では御召愛馬の選定に苦心してゐる、なほ過般世界的馬術の大家遊佐少佐が渡佛に際し特に東宮職から同氏に囑託し佛國の名馬三頭を求めさせられたが之は云ふ迄もなく殿下の御召しの爲に獻ぜさせらるるもので最近同少佐からの消息によれば既にサラブレッド種の名馬三頭を探し當て近く歸朝するとの事に、殿下には非常に御喜びの事であると某宮内官は語つた、なほ現在の名馬の内初緑號の外山吹號三獵號は何れも近く御下賜相成る筈であると（寫眞は近く大演習地へ行啓の攝政宮殿下の御雄姿）

攝政宮行啓
仰せ出さる

攝政宮殿下には特別大演習御統監の爲め來る十一月一日東京御發程石川縣下へ行啓遊ばさる旨本日仰せ出された（東京電報）

世界の學者が東京へ集まる
明後年東京帝大で
汎太平洋學術會議

大正十五年十月下旬から三週間東京帝國大學へ萬國の學者を招待して開かれる第三回汎太平洋學術會議は我國で此種の會議の催しは最初のことであるから我學界の人々が力を入れてるのは云ふまでもないが外國の學界でも亦大いに之れに注目して居るそれで其準備委員の第三回會議が六日午後一時三十分から學術會議の主催で上野の帝國學士院に開かれた出席者は古市會長委員長櫻井博士以下五十三名先づ古市會長の挨拶に次いで櫻井委員長より第一、二回の會議經過に就ての報告があつた後豫算概算等の打合せがあつた準備委員の中から幹事として山崎直方、松原行一の兩博士及菊澤學術研究會議主事が就任し論文の蒐集、外賓の見學、歡迎、接待等に就き各分擔して諸事項を調査する事になつた此汎太平洋會議は太平洋沿岸諸國に關する凡ゆる學術の發表や研究があるから學界に於て非常な期待をもたれてゐる

佛國大暴風
損害頗る多大

【ボルドー無電九日發】佛國ブリタニー地方及英佛海峽方面に大暴風襲來し多數の船舶沈沒し多大の損害あり巴里及其東方にも相當の被害あり軍用飛行機墜落し搭乘者二名即死した

三矢局長の贐「賀光」の名刀
重責を擔うて赴任する
富永警察部長の感激

三矢警務局長が辭任して第一線に活動した國境警備問題の應急措置として先づ十三道の警察部長中から適任者を物色し同時に精銳の警官二百名を增派することに決して之に入選の精銳隊長の名眼鏡にかなひ同氏が竹内部長に代つて匪徒平定の大命を受くるに至つたことは先報道した所である富永氏は全鮮警察部長中での最古參者として屢々京畿道部長に擬せられた人物であるから時節柄重大な要所に配置されるとは氏としても勇み立つがあるだらう十日夜赴任の途京城驛で竹内前部長の來城を待合せ此處で事務引繼を行ひ警官練習所卒業者中の百七十三名及び各道から選り拔きの者を加へ武裝した總勢二百名を引具し十二日夜行で國境に向け繰込んで行くのである、而して富氏が三矢局長から贈られた『賀光』の名刀一振は國境警備に乘り込んで行く富永氏並に武裝した一行二百の警官隊にとつて幸先を祝福するに此上もない記念であるから一行の士氣益々旺なるものがある。

同夜富永氏が京城驛に入るを待ち迎へると氏は聊か緊張した面持で『不［illegible］

昨夜入城した長崎高商校野球團
（京城驛でうつす）

亞機串本着水
十一日朝霞ケ浦へ

十日朝七時三十五分鹿兒島を發したザンニ少佐は十一時三十五分無事串本に着水待ち受けた荒井航空官一行其他に迎へられて上陸歡迎の小學兒童に愛嬌を振り撒きつつ旅館に入り中食少憩の後午後一時二十分再び機上の人となり機體の點檢を行つたが天候依然險惡の爲め一時四十分に至り飛行を中止した天候さへ良くば十一日朝七時霞ケ浦に向つて出發する筈

東京滯在は十日間位か

串本に到着した亞爾然丁飛行機はガソリン補充の上霞ケ浦に向ふ豫定になつてゐる而して更に以北を飛ぶかどうか不明である少佐の東京滯在は十日間でこれは霞ケ浦滯在日數は含まない（串本電報）

ガロア氏の自動車へ投石

京城駐在佛國領事ガロア氏が自動車に家族を同乘し十日午後六時頃長谷川町を運轉通行中一名の鮮人が自動車めがけて投石したが幸ひ怪我人なく犯者は其場にガロア氏が捕へ本町署に引渡したが此奴は府内臥龍洞一三〇の果物行商金某（三一）で酒に醉ひ戲らに及んだもので散々御目玉を頂戴して放免となつた

愈々けふ！
本社主催 大野球戰
長崎高商軍昨夜入城
入口は通用門

本社の招聘に應じて九日長崎を發した長崎高商野球部員の加賀監督山本主將外一行十四名は昨夜七時入城したが驛頭には京中選手、長崎高商出身同窓會員、長崎縣人會員長崎市人會員等多數の出迎へがあり、選手一同大元氣で本社寫眞班のレンズに入り南大門通りの笑福旅館に投宿した

京中グラウンドの通用門（交番處の興化門）は從來閉鎖してあつたが本日からの本社主催野球戰の時間中は特に開扉して會場入口とし正門からは一切入場を許さぬことになつて居るから來會者は御注意を乞ふ

時日　今十一日（午後三時より第一回戰）明十二日（午後二時より第二回戰）
場所　京城中學校グラウンド

長崎高商校 京中倶樂部 對抗大野球戰

會員券　一日券五十錢、二日券八十錢
學生一日券三十錢、二日券五十錢

主催　京城日報社

世界一の贅澤女
一足廿圓の靴下を一日で捨てる
毎年の拂ひがザット百廿萬圓
米國の映畫女優ス孃

何處の國でも婦人は衣裳の華美を競ふる程、衣裳に對して强い執着心を持つてゐるが、現在世界一の衣裳持は誰だらうと云ふにそれは米國の映畫女優グロリアスワンソン孃だらうと云はれてゐる◇何しろ昨年だけでも衣裳代に十二萬五千六百弗を拂つてゐる（米國の映畫會社では時代物の衣裳は會社で持つが現代物の衣裳は俳優の自前になつてゐる）こんな工合にスワンソン孃は年々十萬弗以上も衣裳代に拂つてゐるが◇その贅澤振りを調べると靴下代に毎月八百弗かかつてゐる、彼女は毎日一足づつ純絹な一足十弗の靴下を穿くが決して洗ひざらした物を穿かない次に彼女は每週三四瓶づつ『戀の果』と云ふ香水を使ふが、これが一瓶三十弗する上等で、如何かと云ふと年々一萬弗の上は如何かと云ふと髮を梳る櫛子は二百圓位持つてゐる何でも一日平均一個位づつ買つてゐることになる◇もう一つ贅澤ぶりは［illegible］で、これは一揃十一弗の、吸口は［illegible］居る、まア細目は兎に角昨年彼女が衣服屋に拂つた金額は外套、毛皮に二萬五千弗、帽子類に一萬弗、服に五萬弗、靴下九千六百弗、靴五千弗、化粧品六千弗、下着一萬弗、寶石五十萬弗、紙入袋物五千弗、帽子五千弗、總て六十二萬五千六百弗になつてゐる

帝展入選の金復鎭君は
朝倉門下の秀才
日英佛三國語に堪能

帝展彫刻部の入選發表中朝鮮人で初入選の金復鎭君は未だ若い人で父は早く亡くなつて勿論妻もなく彫刻が非常に優れて居たので總督府の留學生となつて美術學校へ入學し今朝鮮に歸國中である同君は直接手を取つて教へて居る朝倉文夫氏は語る『語學も日英佛と流暢で湛能しい前途有望の青年です、どうも朝鮮へ歸つて仕舞ふと彼の彫刻が駄目になつてしまふので何とかして内地に置かして勉强させたいと思つて居る私も骨折つて總督府に交渉して見る氣で居た處でしたが入選と聞いて益々都合がよくなりました』云々（東京電報）

迷兒

九日府内鍾路一ノ四九地先道路で住所不明の金周伯（五）が迷兒となつてゐるを發見し目下鍾路署に保護中

大助の判決主文
言渡後一部のみを發表する

難波大助の判決主文は［illegible］後に於て［illegible］の判決理由［illegible］司法省刑事局から發表することになつた右發表以外は絶對に公表する事が出來ない譯である（東京電報）

肉屋の組合

京城府内の肉販賣業者は時勢の推移に伴ひ營業上の指導［illegible］から獸肉販賣業者組合を組織し組合長部組合長等の幹部を置き肉價を統一し且つ從業者には［illegible］衞生を催しその修養に資すと共に之を監督官廳の監督の下に衞生完全なる發達を計り一方お得意先に肥滿したやはらかい肉を提供したいとの意を府衞生課に願出でたの

結婚月
神樣の書入時
今月既に四組

京城神社の結婚式場［illegible］十月から［illegible］結婚月で十月に入つてから上旬に式のものが既に四組からある、一昨年日比谷大神宮に倣つて開始してから年々增加する計りで本年に入つてから九月までに八十三組の結婚式があつた、神前で結婚式［illegible］の［illegible］一般に［illegible］唯樂人、供女、供物の多少付で［illegible］ある、［illegible］服裝が簡素で［illegible］て［illegible］の［illegible］用されるものが［illegible］大抵此處で式を擧げホテルや料亭の披露宴になるのが常です

夫殺しの若妻へ
檢事死刑を求む
辯護士は無罪を主張
傍聽者雲の如き大雜沓

［illegible］

赤峰の囚人逃亡か
市民戰々兢々

［illegible］逃亡の虞れありとて赤峰市内は［illegible］

兩繪畫展覽會
効果を納めて幕を閉づ

［illegible］

北漢山觀楓會
參加申込多し

修養團京城支部主催本社後援に係る來る十二日（日曜）の北漢山觀楓會は參加申込既に數十名に達し［illegible］

野球爭覇戰再び五格
【紐育九日發至急電】世界野球爭覇戰第六回試合は華盛頓セネタース［illegible］ジアイアンツ一でセネタース捷ち再び互格となつた

一圓持逃げ

府内［illegible］町李昌成（一〇）は八日午後五時頃鍾路三丁目會館前で栗燒きをしてゐた崇仁洞方面煉栗商洪淳弼（三九）方の手傳をなし一圓紙幣一枚を小錢と取換へて來ると云つて拐帶逃走したが取押へられた

全鮮庭球試合

大阪毎日新聞京城支局主催全鮮軟球庭球大會は來る十七日午前八時から京城日報コートに於て擧行する事になつたが申込は十五日限りで申込所は蓬萊町同支局である

中島司馬之助氏逝く

元黄金町一丁目郵便所長中島司馬之助氏は今春來中風症に罹り療養中であつたが十日後に逝去した氏は明治二十七年大阪毎日新聞特派員として來鮮三十九年京城支局長となり其の後間もなく辭職して病氣になるまで郵便所を經營して居たのである享年五十八歳

大阪東區南久寶寺町
澤田幸太郎商會
電話船場一二五二・二三番　振替大阪二六三三

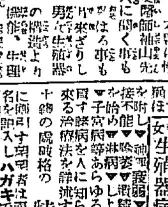
外科一般
院長　島崎龍一
淋病梅毒
皮膚科
婦人小兒外科
傷害外科（骨折脱臼外傷）
泌尿生殖器病
Ｘ光線科
島崎病院
京城府［illegible］

庭球具
ラケット　自金二圓八十錢　至金十二圓五十錢
ネット外いろいろ取揃
ボール　一角　金貳圓也
全鮮庭球大會指定ボール
京城日報社代理部

神經衰弱絶好の良劑
醫學博士 福田正雄博士證明

健腦强精の新藥
［illegible］
東京［illegible］大阪［illegible］中山定太郎藥房

コール天
服地卸商
中小學生服、獵服、洋服
乘馬ズボン、類牛ズボン
將校マント、防水雨具
厚司其他仕立物製造卸
名古屋市西區島田町一丁目
都築商店
電話本局四九三三
振替名古屋六六三三

男女情交の研究珍書！
男女生殖器詳解
（圖入祕密）
日常性慾生活に必要な事は何でも圖解ですぐ分る
◇空前の秘書……

正文社

化粧品製造法講義
［illegible］日本製藥株式會社出版部

子宮病、血の道、リウマチス
神經痛及慢性胃腸病の人に
◇十年の神經痛神仙湯で全治し大喜の御禮を
［illegible］神仙湯で治りたり
◇六ケ年も悩めるリウマチス神仙湯二週で治す
◇婦人病神仙湯にて偉効
［illegible］

毒の花（93）

入江新八作　近藤紫雲畫

初冬の暖かな日光は數寄を凝した庭を一杯に照し、椽先から室内へその日射を投げた。部屋には明るさが漲つてゐた。

『隨分好い天氣ですね』

藤岡は氣をかへたやうな調子で云つた。

『こんな日には御散歩でもなさる方がようございますわ』

S女史もそれにつれて云つた。

『實は、今日は、武藏野の方へ行つて、みな子に逢つてくるつもりだつたのでしたが、今手紙が來たんですよ』

藤岡は、ついその話をしだした。

『おや、さうですか。では、あなたは、その御手紙の返事を待いてゐらしつたの。御邪魔しましたわね』

『いいえ、些とも……』

『それで、どうなつて……此れから武藏野へいらしつてよ』

『行かうと思つてゐたんですが、みな子からの手紙には、暫らく逢はないやうにしたいと云つて來ましたから、止しました』

『何故でせう』

『今、僕と逢つていろ〳〵な話をすると、折角緊張してゐる氣持を緩ませるから……といふ意味のことがかいてありましたよ』

『をかしいですわね』

『僕もさう思ふんですよ。ですが本當は逢はない方が好いのかも知れません。だから、僕も暫らく默つてるやうと思ふんです。僕には僕の仕事が出來たのですから、それをやつてゐれば好いのですから』

『そりや、さうですわね。暫く、お互に逢はないといふことも、嚴しい氣持を強くさせて却て愛情が濃やかになるものだといふぢや御座いませんか』

『さうでせうかね』

藤岡は、ぼんやりした調子で云つた。

『さうでせうかつて、あなたにはさういふ經驗は澤山におありでせう』『どうしてゞすか。ありませんよあれば、今度のことがそれを證據立てるのですが……さういふことはあることでせうね。でも、餘り逢はないでゐると、自然に感情が薄らいで行くといふことも有り得ることですね』

『さうでせうか。私には、そんな感情の關係に就ては些ともわかりませんわ』

S女史は、如何にも處女らしく裝ひ、些つとも羞恥んだやうな容子もなく、さういふことを普通の會話と同じやうな調子にすら〳〵と云つて退けた。

藤岡は、このS女史といふ女は不思議な人だと思つた。全く性的に好奇心を刺戟されたことがないのだらうかと思つた。感情といふことに就て、何の經驗もない人の自白するところを見ると、全く、さういふことがなかつたのかも知れない。さうでなければ、もう少し何うかあるべき筈だといふ風に考へた。

『兎に角、風變りな女だな。女として變人だな、何か、過去に失戀的な事情でもあつたのではないか？……それにしては餘りに淡い淡過ぎる態度だ。本當に心の底から淡いのだらうか』

彼はS女史の心理を簡單にして考へると、其處に疑問があつた。此の人もXだな、？だな。口に斯う淡々としたことを云つてゐて、實は胸の底には火が燃えてゐるのではないか。女、女は分らない……

さうも思はれた。

彼は暫らく默つてS女史の顔を眺めてゐた。不思議に、今日は、彼はS女史に或る興味を感じたのだつた。彼が永い間、星野の愛人であつたみな子に興味を感じてゐたやうに、S女史に興味を感じて來た。みな子が星野の愛人として、感覺的には星野を差措いて何者もないやうに、藤岡に映々としてゐたにも拘らず、偶然に或る機會はみな子を藤岡のものにしてしまつた。それには、或る下劣的な種子がいつの間にか胚胎されてゐたのだつた。それに似た將來が彼等の上にまた廻つて來るのではないか。それは神の他に誰が知らう。

京日文苑（投稿募集）

短歌　題『霧』　森　尾上柴舟選
俳句　題『雲』　節子　内藤鳴雪選
川柳　題『亂』　井上劍花坊選
締切　十月十五日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他各地會報歡迎

俳句　内藤鳴雪選

題『筍』―（四）―

○掘る丈を掘つて筍なかりけり　龍山　帆人
○筍や親竹好らず生ひにけり　元山　舟水
○筍と同じたけなる男の子あり　京城　由呂
○筍の細ゆるみたる皿さかな　龍山　久波
○筍と下駄とさげたる女哉　京城　千津
○筍の皮脱ぐ肌の青さ哉　揮川　田茂川
○筍や走り根淺く橡の下　羽山　撫川
○筍や此處にも伸びて竹となり　京城　みどり
○筍を里の土産や花嫁が　京城　梅月
○筍や膳に添へて里土産　水原　喜久酒家
○筍の曲りて生えぬ棒の下　仁川　瀧水
○筍を折て兩手に持つて見る　京城　岳苦
○筍の土産重たくおろしけり　淸州　娯知
○筍を好ませ給ふ和尚哉　京城　高峰
○鍬を肩に掘りし筍提げて　金二浦　乾雨

京城俳句會（烏堂報）

（子規忌第六夜）

汐さけぶる磯の釣舟かへる　鬼角子
京渡とんだボールの未だ別る　倡哉
漁場かつた拂々の家族のもの　航七
日々の荷倉樋に九月きてる
水にのびた蔓草の蝸蛉かな　山與水
スーツと伸びた秋草の花のかな
朝々の榮島中の鷄頭
樹紅葉する廣い坂道となる　烏堂
よみがへす浪の音はなずき
瀧から下る一つの道下る
同（第七夜）
地にしむ虫の聲もきこえ家々　鬼角子
燈を下ろ二三人はつゞく
皆が懐手して夜の電車は疾し　久水
洲に寄る鳥見えて先づ釣る
拔穗する手にとまる蝗のとぶ　航七
メダカなザルの水草たれる

南柯例會特選句

東京　松澤雪松選

ふと我に歸れば虫の鳴く夜哉　皷村
靜かに月浴びて出し林かな　芳郎
風の夜の物影淋し擣砧　晩成
砧の音の高し砧の絡てより　溪舟
鳴る虫鳴く虫盛の明るみへ　南堂
犬連れて月の汀を歩きけり　鶴仙
ひそ〳〵と虫に灯ともす新家哉　耕牛
れすが鳴く虫に夜更けし哉　日想子
鳴き止みて窓に影さす秋の虫　つぼみ
帆を掛けは月大い也沖凪に　皷村
失せ物に露路を歩めや虫の聲　芳郎
砧打つ音の亂れや夜の深み　菜水
下駄の音を借家に入るや虫の聲　鶴仙
地虫鳴くや秋けろりと牛の額　竹城
通夜へ酒冷ゆるなり虫の聲　皷村
雨と知る夜冷の土間や砧　竹城
名月や松を透して湖の底　逸世
砧よく響くや十姉の聖れより　南堂
月よさを丘に聳れば擣砧　鶴仙
夜は只虫のもの也離の里　溪舟
松風にかすれ〳〵や遠砧　溪山
虫鳴くや提灯掲げて草に立つ　松雲
湯上りの窓ろ心や月の蕨　左人
夜深さに乳の張り來し砧哉　皷村
雲稜に澄む大空や月今宵　耕牛
芋洗ふ化粧丸や月今宵　飛骨
さやけなる影踏みや磯の月　日想子
草の家更けて砧の音頻り　つぼみ
夜學果てゝ門を閉すや遠砧　松雲
虫鳴くや黄昏近き氏祠　晩成
車から〳〵月に戻るや小提灯　河子
虫の闇買物提げて通りけり　芳郎
何時となく後ろに月や門砧　十八公
名月や高樓よりも京の上　帝史
名月にさんぷと投けし礎哉　掬山

秀逸
おばしまに砧疲れの息吹哉　左人
虫を聞く心親しく閨に置く　十八公
虫鳴くや人住める蟋蟀の奧　帝史
月見より戻證の虫音聞き哉　日想子
夕心拔けて虫湧く地べた哉　失名
藁砧眠り子を宵に戻りけり　芳郎

人位
名月や川に菜洗ふ人もあり　菜水

地位
名月や宿直してこそ一人酌む　掬山

天位
鳳の中月昇る澄む眉哉　十八公

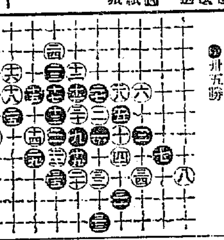
新刊紹介

△眞宗の世界（第三週年紀念號）五十錢東京芝區櫻田備前町七六日本眞宗宣傳協會△新生日本（十月）三十錢東京市外世田ヶ谷町太子堂四三〇大觀社△骨董雜誌（十月）三十五錢東京牛込區横寺町五八骨董雜誌社△國際知識（十月）泉哲氏の『現代の國際關係と日本國民』尾崎行雄、山田重太郎、成田寛氏等の『第二次軍縮批判』神田正雄氏の『日支提携之實現の途』其他（五十錢東京市會區芝公園協調會館内國際聯盟協會）

仔犬がおもちや追ひ出して散る　山與
山を見る山の重なり雪もあれ
喫茶店の大きな鏡の秋草と私
雲切れ日を當て野を紫蘇し　烏堂

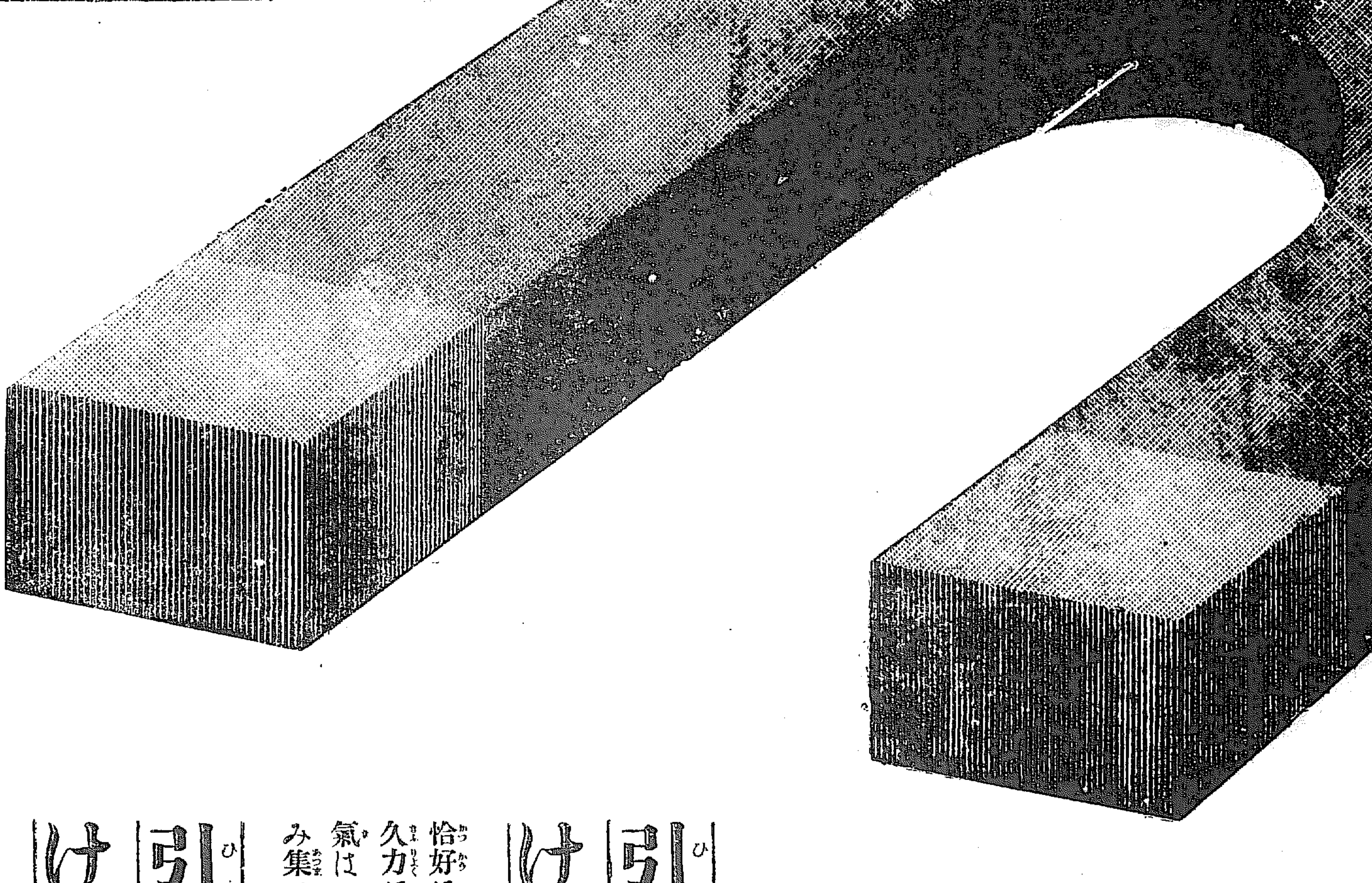
聯珠手合（三）

先手勝　英　珠樂（長崎）
　　　　横田直貞（群馬）



第卅五勝
横田曰、なし
英曰、英式の必勝なり

△未だに癒だらけの煙草を賣つて決して交換せぬ小賣店へ當らめに斷に障るからつて見れば之れ程の貯藏品は全部の御如何して斯くも御蓄積さしたかと聞へば忠南大田より嚴に徴で參りますと説職難の小賣店が申す者々源給生活者に商賣のもみぢや喜嬉は中々見當らず其認を小賣店に聞へば其筆は田舎向きのもので、此大戰戰弊で賣られぬとさ（貧煎生）△中古の學校使用に蔵つて下さる方なきや（市内明治町二の八増田）△先日の雷雨後旭町一二丁目邊りの電燈の暗い事はどうだ會社の横著か機械の故障か孰れにしても電球に難とするか（電燈使用者）△燈堂流の出張教授又は同流の研究せられるかたが市内に居られますか（愛書生）△鐘路學校高等科教師の後任なく日々の授業は他の教師の補助教授なりと聞く殊に右生徒は女學校受驗準備の組なれば平常の授業には一層努力を要すべきに其儘に遷延さるとは遺憾に存す校長の御一考を願ひます（父兄の一人）



引き付ける力

恰好に穿心地に耐久力に、足袋の人氣は一に福助にのみ集つて參ります

引き付ける力

福助召した方の足許の美は見る人々に必ず力強い美しい印象を與へます

福助足袋

福助足袋株式會社

行財整理計數に關し

排日移民法を攻撃

チ博士が其演説中排日移民法を攻撃せるを引用してゐるウェルチ博士……策であると云つた蓋し如何なる問題も之が正しく解決されるまでは之が解決したと言ひ得ぬ日本移民問題も……

右大會決議委員は日本移民排斥法反對の決議をなすものと豫想さる

に對し事實とせば……の電信契約に違反するものであると強硬な抗議をした

一月以前日本に商業委員を派遣する事に極められた……

【ボルドー無電九日發電】佛國……委員會は九日……氏會長となり第一回會合

發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社